社說

誠意なき所良果なし

最近王正廷氏は上海において支那と列國との間に行はれてゐる治外法權撤廢交渉の現狀につき語り、何れの國との間にもなほ最後的解決點を發見するにはいたらないが、この月末迄には全部の解決を見る筈で、これが解決次第直ちに租界の回收に關する交渉を開く筈であると述べたと傳へられてゐる。國民政府が五月五日の國民會議招集までに、治外法權撤廢交渉を成立せしめやうと頻りに焦慮してゐることは事實であるが、各國との間における交渉の現狀よりみて、國民政府の期待する如く、五月五日までに交渉を成立せしむべき何等の曙光をも見出し得ないのであつて、殊に今月中に全部の解決を告げんとするが如きことは、到底期すべくもないものと信ぜられる。

◇

われ等はしばしば主張したやうに、支那側が若しその對內施設の上に、また對外態度の上にわれ等の期待するが如き誠意を示すにおいては、支那における治外法權を放棄するに吝ではないが、右の王氏の談にもうかゞへるやうに、交渉經過の事實を隱蔽してまで、徒らに對內的宣傳に努むるが如き態度はわれ等の期待を裏切るものである。國民政府としては、國民に對するかれての公約の手前、五月五日までに撤廢を期せざるを得ない窮境に在ることは、充分諒察するに難くないが、外交問題は一國の所存するが如く、しかく簡單に運び得ざるものであることは、いかに支那國民といへども諒解し得る筈であつて、われ等は國民政府のかくの如く宣傳にのみ沒頭するの態度は、要するに交渉に對する眞摯なる心意を缺く結果に外ならないと解せざるを得ない。

◇

また對外的態度についてみても、何等の誠意をも認め得ない。このことは最近の幾つかの事例において、あまりにも明かに立證されてゐる。他國との關係はいはぬとしても、わが國との間において、却つてわが國の誠意を踐み躙るが如き事例のあまりに多いのを悲しまざるを得ない。南京、漢口兩事件の損害賠償に關する協定、電信問題に關する協定等が、既に成立して正式調印を俟つのみとなつてゐたに拘らず、法權交渉が成立をみるまで最後的取極め[illegible]その理由で、正式調印[illegible]ぜざるが如き、報道されるところにして間違ひなくば、法權交渉促進の手段として青島測候所の撤退、北平日本トロール漁船の撤去、北平公使館區域外日本官舍の撤去を提議したるが如き、更に、北平においてわが出先官憲に對してなした國民政府の要人張繼氏の排日的暴言の如き、日支交渉に對して、支那側は些かの誠意をも有せざることを立證するものである。

◇

われ等はさきに治外法權交渉開始されんとするときに際しては、日支兩當局は誠意を披瀝して、列國に先んじてこの交渉を成立せしむべきことを主張したのであるが、わが國が原則的に治外法權の撤廢を承認し、支那の現狀に適應すべき各種の施設を條件として、支那の期待にそうべき誠意を示したに拘らず、これに對して支那側よりは何等誠意ある態度を示さざるのみならず、却つて右の如き惡意をもつて酬ゆるが如き、今後も支那側がこの態度を變へざるにおいては、既にその間に交渉を繼續すべき餘地なきものと斷ぜざるを得ない。誠意なきところ、良果は期待し得ないからである。權謀術策を弄して奇利を得んことにのみ狂奔し、相手國の感情の如何を顧みざるが如き外交は今日既に功を奏し得ないもので あることを、國民政府當局者は靜思熟考すべきである。

若槻男を總裁に推戴

滿場一致異議なく承認

きのふの民政黨緊急幹部會で

【東京十二日發】若槻禮次郎男を後任總裁に推戴すべき民政黨の緊急正式幹部會は十二日午前十時半より丸の內中央亭に開き、松田、小泉、富田、原其の他六顧問各委員內外務各部會長會計監督櫻內幹事長等四十五名出席櫻內幹事長より、濱口總裁の健康問題並びに顛末を詳細に報告をなし、尚之れに就いては濱口總裁の承認を得た事等を述べ承認を求むる處あり次で賴母木總務より同樣同意を求め、之れに對し森下總務より賛成の意を表し結局何等の異論なく滿場一致を以て總てを承認する事に決定、茲に後任總裁問題も一段落を告ぐるに至つた。次で十三日午後一時より開催の大會に代るべき兩院議員及び評議員の聯合會に關する準備其の他は賴母木、櫻內兩氏に一任するに決し十一時半幹部會を終り正午より午餐會に移つた

若槻男首相に挨拶

きのふ病院に親しく訪問して

應諾までの始末報告

【東京十二日發】民政黨後任總裁就任を受諾した若槻禮次郎男は十二日午前九時半帝大病院に濱口首相を訪問し、病室にて親しく會見し後任總裁を應諾した始末を報告し今後共萬事指導を乞ふ旨挨拶した濱口首相は之で大いに安堵した大いに努力を乞ふ旨を述べ十時半會見を終つた

濱口首相へ報告

賴母木、櫻內兩幹部が

【東京十二日發】民政黨の賴母木櫻內兩幹部は十一日午後八時十分帝大病院に濱口首相を訪問會見し內相官邸に於ける若槻男と會見の結果男は無條件で後繼總裁たるを引受られ黨內の統制も之で保たれるものと確信するから首相は安んじて靜養され度しと報告辭去した

兩幹事首相訪問

若槻男承認を報告

【東京十二日發】民政黨賴母木總務、櫻內幹事長は十二日午後二時帝大病院に濱口總裁を訪ひ黨部會が滿場一致若槻男の後任總裁承認を報告し、更に午後四時半若槻男を訪ひ十三日の兩院議員、評議員聯合會の順序、新總裁の挨拶並に行財政、稅制整理始め新政策

政務處理

鈴木翰長奔走

【東京十二日發】政府は總辭職に先立ちて行ふべき政務の處理に就き手順を進め十一日鈴木書記官長は專ら各閣僚間を奔走したが江木鐵相も十一日午後外務省に幣原外相を訪ひ勅選議員銓衡其の他に就き協議した

問題に就き意見を交換した

近衛文麿公

園公訪問

諸問題報告

【東京十二日發】貴族院副議長近衛文麿公は十二日午後九時二十五分東京驛發にて興津に向ひ明十三日西園寺公を訪問し政局諸問題の顛末を報告し懇談する筈である

後繼內閣の諸政策

濱口內閣の遂行せる政策を

そのまゝ踏襲せん

【東京十二日發】後繼內閣が若槻氏に依つて組織さるべき事は殆ど確定的と見られてゐるが、新內閣が如何なる旗印を掲げて此の行詰れる局面を打開するかは目下各方面からの注目の焦點となつてゐる而して政府首腦部の抱懷する見解に依れば、新內閣中心政策たる財政經濟政策の根幹は濱口內閣の遂行し來れる非募債、緊縮政策で其の遂行に努むるのが其の政治的責務に在ると認してゐる、即ち

一、金解禁と表裏の關係に在る財界整理は漸く其の緒についたばかりで、少くとも今後一ケ年の努力を要する、若し今日政策轉換を圖れば重大な惡結果を招來する

一、後任總裁決定に當り多少無理をして迄大命再降下可能なる人物を選んだのは右責務遂行を考慮したるに依る

と云ふに在り當面の實際政策としては例の三制調査會設置を行し之が實行に着手せんとするものである

九州團體の反對運動打切り

反若槻運動は消滅

【東京十二日發】若槻男推戴反對の氣勢を擧げた九州團體は十二日正午虎の門晚翠軒に緊急協議の結果時局既に決定せる以上黨內一致結束して邁進すべきであるとの考へから從來の反對運動は之を以て

閣僚政務官の更迭を進言

森田、前田の兩氏が若槻男に進言に決す

【東京十二日發】民政黨內には後繼內閣が若槻男に依つて組織さるべき確信して寄々後繼內閣の顏觸れにつき考慮してゐるが黨內に早くも內閣改造、政務官更迭を行ひ更始一新を期すべしとの意見が擡頭し十二日幹部會に於ては顧問加藤政之助氏がこの意見を代表したが、右幹部會散會後森田茂、石塚英藏、加藤政之助、前田房之助、戶井嘉作、廣瀨德藏、添田敬一郎、八並竹治、木檜三四郎、櫻井兵五郎、田昌、小山谷藏、工藤鐵男、原夫次郎、横山金太郎、堤康次郎、西村丹治郎、牧山耕藏、村松恒一郎の十九氏は非公式に會合した結果政府の陣容變更を要すると云ふに意見の一致を見、森田茂、前田房之助兩氏を代表として若槻男に進言せしめることに決した

濱口總裁は顧問

辭職と同時に推薦

【東京十二日發】民政黨總裁を辭任する濱口總裁は直に同黨顧問に推薦される事となつてゐる

原田熊雄男

園公に報告

政狀に就て

【興津十二日發】原田熊雄男は午前九時半園公を訪ひ政局の現狀を報告した

打切ると申合せ、一時半散會した斯くて民政黨內の反若槻運動は消滅した

首相の容體良好

豫定通り退院出來樣

鹽田博士語る

【東京十二日發】濱口首相の容體(午後九時)は體溫三十七度四、脈搏九十、呼吸十五

牛乳で煮たパン、味噌汁、メロン菓汁等少量宛攝取した

鹽田博士は語る

本日午後二時過ぎ第三回手術部のガーゼ取り替へ始め、行つたが經過は良好で今の處豫定通り退院出來るものと思ふガーゼ取り替の時患部に痛みを感ぜられ

若槻男の就任と貴族院政友方面の批評

若槻男の民政黨總裁就任について貴族院並に政友會方面では左の如き批評を下してゐる

結束を保てば大命再降下

―貴族院の批評―

【東京十二日發】若槻男の與黨後任總裁受諾に關し貴族院有力者間には左の如く批評してゐる

一部には現下の黨內複雜する時局匡救に當るに經驗ありとされた以上他に後任總裁の適任者なく此の點よりすれば同男の與黨總裁は穩當の所置と認めればならぬ、而して後任總裁問題の解決によりて若槻男の總裁就任は豫定的と見る向もあるが安達內相は邪多難依り與黨今後の結束さへ亂れれば若槻新總裁に大命の再降下は疑ひない、新內閣は單なる濱口內閣の延長に非ずして名實共に若槻內閣として人心の一新を圖る手段に出づべきであり、黨情之を許さずとせば新總裁は大なる非難を以て迎へらるゝ何物もなく政界は一時的小康を得たに止まり政局の前途は尙暗雲を免れぬ、但し野黨は徒らに現內閣の政策破綻を攻擊してゐるが具體的政策を示してゐない以上若槻男の出馬は先づ財界の現狀に見て適當と見る外はない

若槻男では統制は疑問だ

―政友會の批評―

【東京十二日發】若槻男の總裁受諾につき政友會は左の如く評してゐる

若槻君は民政黨總裁を受諾したと云ふが若槻君は怜悧な政治家として通り相場はあるが、今日多事な政黨首相として果して適材なりや否や過去の經歷は遺憾ながらこれに副はない幾多の缺點を示してゐる、民政黨が此の人に依つて一世の信望を繫ぎ天下に重きをなすに足れるかと云へば恐らく反對の結果を見るであらう、大體濱口の後に安達と云ふ順序を逆にして試驗濟の若槻君を出したのは其處に大きな無理がある、今後果して黨內の統制無事圓滑に行くかどうか疑問である、殊に世評の如く安達君では政權持續が出來ないと云ふ事が若槻總裁を實現した唯一の理由だとすれば彼等が政黨政治に對する信念の程度も疑はれる事となる、我々は若槻君でも安達君でも既に政策破綻の濱口內閣を受けて盥廻し等を步みるは言語道斷である

十七文字に託する

病首相の風懷

【東京十二日發】濱口民政黨總裁は愈々總裁を若槻男に讓り淸風萬里に悠々自適すると聲明した後遭難以來約半歲に亙る病院生活を左の十七文字に託し所感を述べた

紅葉より櫻に續く嵐かな

た樣だが心配はない

勅選議員補充

大塚、丸山兩氏は內定

【東京十一日發】勅選議員缺員三名補充中大塚警保局長、丸山警視總監の二名は內定を見、殘り一名は松村農林次官を町田農相が、牛塚東京府知事を江木鐵相が推して居り結局濱口首相の決裁を俟つ事となつた

專賣局官制改正と人事異動

【東京十一日發】專賣局の煙草元賣捌直營に伴ひ事業部を販賣、收納の二部に分ち從來の三部制を販賣、收納、製造、經理の四部に改むることになり十一日官制改正を公示した、これに依れば販賣部に販賣、監督の二課、收納部に收納技術の二課を設け部長一名、參事三名、副參事五名、書記九百六十二名をそれぞれ增員するなほ右に伴ふ人事異動は十一日左の如く發表された

專賣局事業部長 補販賣部長 佐々木謙一郎

同經理部長 補收納部長 末次政一

名古屋專賣局長 任經理部長(二等) 河副重一

同經理部主計課長 任名古屋地方專賣局長(二等) 神山政良

文化事業協定廢棄交渉促進方を訓電

外交部から駐日汪公使に對し

【上海十二日發】國民政府教育部は日支文化事業協定廢棄後の辦法を研究せしめる爲め陳大齊以下數氏を日本に派遣するに決定し、同時に外交部は汪公使に對し右協定廢棄交渉を積極的に進行せしむべしとの訓電を發した

重光代理公使一先づ歸朝

交渉打開策打合せに

【東京十一日發】日支法權交渉目下停頓狀態に在るに鑑み在上海重光代理公使は外務省の招電に依り今明日上海發歸朝する事になつた右は本省と交渉打開打合せの爲めである

滿鐵工事費一割天引を慫慂

結局五分見當節約か

滿鐵經理部には昭和六年度事業費支出の節約を企圖し先に各部に對し事業費三割天引を要求する等種々なる手段を講じてゐるが滿鐵昭和六年度工事費に就ても極力これが節約を慫慂、工事部六年度工事豫算約一千百萬圓に就いても目下の

狀勢

にては百萬圓乃至百五十萬圓の節減を見んとする狀態にある然るに經理部にては更にこれが節約を徹底せしめるため、鞍山による工賃と材料原價の低下を理由として六年度施行工事の各見積豫算額につき約一割見當の節約を促すところあり、十一日工事部長室にて各關係者と懇談を遂げたが工事部としては前年度に比し本年度の工事額はその六割程度にし か當らず從つてそれ等工事が負擔する割掛等は前年に比し反つて

倍額

を要せんとする狀態にあるため、たとへ設計見積當時に比し鞍安による材料工賃の低下はありとするもこの際到底五分見當以上の節約は不可能と見てゐる

關東廳教育費豫算

內地に衝動を與へた教育問題

地方財政と教育費增加の對策

關東廳の教育費は小學校の學級增加を主として年々機關の擴張となりて總費も膨脹してゐることは內地の例と同じく緊縮整理の斧鉞も教育の爲めには控へられる有樣である、殊に內地に於ては市町村財政の惱みは教育費にありて特に町村負擔の大部分は義務教育費に充てられ、國庫の補助も增額されたけれども地方に依つては自治體財政の八九分通り教育費に費され一方文部省の直轄學校も施設の弊に苦みつゝある狀況で恰も就職難の窮境時代或は教育亡國の聲さへ聞く有樣であるが、關東州に於ては斯の如き程度には達せぬけれども、次第に就學兒童の增加を見つゝあるので隨つて經費の

膨脹も

已むを得ぬが關東廳直轄學校費にありては六年度に於て豫算額二百四十一萬二千八十七圓で前年度に比し四萬二千三百十二圓の減少を示してゐる其內俸給百八萬六千二百十三圓(二萬千三百七十八圓增)で內譯左の如し

勅任俸給四七、六一〇圓(學長一人、教授六人)、奏任俸給三五四、四五〇圓(中學校長四人、高等女學校長二人、師範學校長一人、教授十一人、助教授十三人、教諭四十三人、事務官一人)、判任俸給一、四〇四、二五三圓(助教授三人、教諭二百四十六人、助手二十四人、訓導四百五十七人、書記二十人)右の內奏任俸給に於て七千三百三十九圓を減じ判任俸給に於て二萬八千七百十七圓を

增加し

てゐるので右の如く二萬千餘圓の增額となつてゐるが、他に事務費支辨の人件費十七萬百五圓を算し其內容は囑託員二十人、教員九人、商議員手當五人、舍監手當二十人、傭外國人七人、外雇員庸人給であるが之を合すれば人件費は百九十七萬六千四百十八圓で教育費中の殘額は四十三萬九千八百餘圓となりこれが事務費に充當されるので同費支辨人件費を除き其內容は左の如し

備品費九九、四三二圓、圖書及印刷費三六、四一三圓、筆紙墨文具一二、七二七圓、消耗品八四、二八〇圓、通信運搬費七、六一四三圓、實習材料費七、六〇〇圓、各所修繕一二、九六八圓內國旅費三七、〇一九圓、外國旅費二、六三〇圓、被服費四、〇七六圓、在外研究員費四〇、二九〇圓、給費生費四二、三五一圓、雜費四五、六六一圓、接待費一七九圓

特別會計支辨の教育費は右の如くであるが更に地方費豫算に依る五年度の

支出額

を見ると五十五萬六千三百七十三圓(前年に比し三萬三千餘圓增)を算し內小學校費は二十三萬七千八百二十九圓、公學堂費十八萬七千三百二十一圓を主なるものとする、故に國庫豫算と地方費とを合せば約三百萬圓となるが地方費の負擔は逐年增加してゐる又此外に大連、旅順兩市の負擔せる小學校費がありこれ亦年々增加してゐるので小學校及び公學堂の就學兒童增加に依る學級數の增加は當然經費の增額を應へてゐるので大連市に於ては五年度に三十萬三千餘圓の教育費を支出し又旅順市は一萬八千四百餘圓の教育費となつてゐるが今教育施設に就て檢討するに

關東州

の小學校は二十一校、學級數三百四十六で就學兒童は尋常科一萬三千九百七十八人、高等科七百八十三人といふ最近の統計である、而して職員數は訓導四百二十一人、囑託醫十六人、事務員十四人で兒童增加の割合は四五年前は前年に比し五分位であつたものが兩三年前より八分見當となり五年度は前年度に比し千百八十五人を增加してゐる、又小學校のみの經費は五年度に於て國費七十三萬二千九百餘圓、地方費二十三萬七千八百[illegible]圓合[illegible]千餘圓(上記大連市の多額は高等女學[illegible]費を含む)となり逐年五萬圓乃至六萬圓の

增加を

示してゐる、次に公學堂は十校、百七十三學級、兒童數八千六百七十七人、教諭百二十三人、囑託醫九十九人、事務員九人で兒童增加の步合は五分乃至八分にしてこれが經費は國費二十一萬五千餘圓、地方費十八萬七千餘圓、市費三萬八千餘圓、合計四十四萬千餘圓となり增加割合は々二萬圓見當である、次に中學校は四校、六十一學級、職員百四十八人で生徒數二千五百五十五人總費は四十七萬二千餘圓を算し高等女學校は二校(師範學校を除く)三十三學級、職員七十六人、生徒數千四百十二人、總費二十一萬八千五百餘圓となつてゐる、此外師範學堂、實業學堂(大連商業學堂、金州農業學堂)盲啞學校、家政女學校(二校)等あり總費は五年度に於て合計十八萬千餘圓を支出してゐる、かくして

教育の

盛況は賀すべきも經費問題は頗る重大であつて內地に於いても義務教育費を中心とする財政問題が最近非常に尖銳化し四月の年度變りを以て各府縣共一大整理を敢行し從來曾て見ざる教育界の淘汰と異動が行はれたが其目的は全然經費問題にあるので將來の地方財政上未拓の英斷を要求してゐるもの、如く大なるショックを與へてゐる際、關東州でも教育界の異動が行はれたが之を內地と同日に論ずる譯には行かぬけれども教育費問題は關東廳財政上の重要事として財務當局は其方針に就て考慮を拂つてゐる模樣である

滿鐵地方事務所所長會議を開催

けふから三日間本社に於て

議題は相當に廣汎

昭和六年度滿鐵地方事務所長事務打合會議は十三、四、五の三日間本社に於て開催されるが大森部長以下現地方部幹部就任以來始めての會議なので議題は相當廣範圍に亘つてゐるが、就中附屬地市街施設に關する件、社會施設及同教育に關する件、邦人の經濟的發展に關する件、經理に關する件、地方自治に關する件等重要案件が多い主なる議案は左の通り

▲指示事項

一、會社附屬地の市街施設に關する件 本部(地方課)

二、豫算編成其の他一般經理に關する件 本部(庶務課)

三、兒童生徒保健增進に關する件 本部(衞生課)

四、社會施設及社會教育の充實に關する件 本部(地方課、學務課)

五、輸入組合助成主旨に關する件 殖産部

六、商店經營調査に關する件 殖産部

▲注意事項

一、土地建物貸付料臨時減額に關する件 本部(地方課)

二、交涉事務遂行に關する件 交涉部

三、缺

四、在住邦人の經濟的發展策に關する件 本部(地方課)

五、汚物清掃作業の指導監督に關する件 本部(衞生課)

六、衞生委員に警察官吏以外の社外人を推薦の件 本部(衞生課)

大觀小觀

ニューヨーク御到着の高松宮兩殿下を御迎へ申して全市擧げての熱烈なる歡迎振り寔にこれ日米親善の表徵吾等も共に御喜び申上ぐる▲內定せる若槻民政黨總裁に對する貴族院方面の批評に、與黨の結束全かれば大命再降下疑ひなしと云ふ▲當然なことだ尤もらしく云ふところ御殿樣らしく愛嬌タツプリ▲その愛嬌にヤニ下るのは固より與黨民政黨であればこそ少壯派の若槻反對運動消滅は御尤千萬▲サルにても大權の歸着するところ明々白々たるにも拘らずこれを狙ふは正に野盜に類するものにして野黨政友會の爲めにとらざるところである▲エーものはエー、ワレーものはワレーの新男爵にひきかへて、物の哀れは「紅葉より櫻に續く嵐かな」十七文字に語る病首相濱口氏の心懷、實にく

高松宮と妃殿下
ニューヨーク市の盛大な歡迎會
御途筋は黑山の人出

【ニューヨーク十一日發】

高　松宮、同妃兩殿下を御迎へしたニューヨーク市の正式歡迎會は十一日午前十一時シチー・ホールに擧行された、會場附近には騎兵一中隊、陸軍歩兵隊、海軍水兵隊が堵列し其後には市民の團體が蝟集し十時四十分兩殿下が自動車にてアタザ・ホテルより御到着になるや歡呼して御迎へした、兩殿下を御迎へした會場ではウオーカー市長が日本の文化的進歩の急速且つ偉大なるを指摘し、活動力の旺盛を

激　賞する奉迎の辭、歡迎委員長コロンビヤ大學總長バトラー博士の奉迎の辭あり、殿下は之に御鄭重な答辭を述べさせられて

余等は訪米に先立ち常にニューヨークは非常に立派だらうと想像してゐたが昨日アクィタニア號で自由の女身像の傍を過ぎ大建築の尖端が林立し空摩してゐる姿を見ては現實のニューヨークは之迄余の夢見たニューヨークより

遙　かに優れゐたを覺えたと御挨拶になつた、之が終つてウオーカー市長御陪乘申上げて兩殿下は自動車にてリッツホテルの奉迎午餐會に臨ませられたが御道筋は相變らず一杯の群衆に充たされ警官隊が大汗で整理に當つた、此の日妃殿下は黑ビロード服に白狐の毛皮を掛させられ、其の上に明い色のガウンを召された、此の日ニューヨーク各新聞は廣い紙面を費し兩殿下の御着米を報じ、殊に妃殿下の御印象を

細　々と書いたので奉迎市民の視線は妃殿下の御裝ひに集注され「御美しきお妃さま」と讃嘆の言葉が異口同音に發せられた、ホテルの歡迎午餐會には市關係名士及び陸、海軍高官等四百餘名列席し日米親善の盛んな情景を呈した

行樂の春は巷に
海軍さんと市民の渦巻
からりと晴れ渡つて暖くなつた
日曜日の夥しい人出

▽…**大連**　市中を賑やかなオン・パレードで氾濫させたセーラパンツも、明日は歸るといふ日曜日、朝來の風も午下りには落ちてカラリと晴れ上つた空は旬日の後に控へた花吹雪を豫想させる小春日和、運動のシーズン、行樂の春の魁けは先づ十二日の日曜日に華々しい勝徐を飾した、灯の街浪速町通りから磐城町にかけてのメーン・ストリートは、夜店ならぬ晝の

▽…**奉天**　市が並んで赤、青、黄、紫五彩の「艦隊歡迎」の立看板が今日を名殘の風情を見せて、陸に別れる水兵さん達に、最後のウインクを投げかける、トランプは妹の土産に、ロシヤ飴は弟に、さて支那段通は可愛い彼女氏に贈らう？春風をラッパ・ズボンの裾に截つて三々伍々ベエヴメントを歩く海軍さんは御土産物に努れてゐる

▽…**五箇**　月間の籠居を解放して春陽を吸ふ市民が鋪裝道路に溢れ、春衣が絢爛に街の色調を構成する、大氣さわやか、陽はうらゝ、街に浮動するもの凡てが躍動し欣舞する、鈍い電車のうめき、揺れる馬車、流れる人波、春は珠數玉のやうに街路の上を行く

皇太后陛下から
首相へ御見舞品
優渥なる御諚を賜ふ

【東京十二日發】皇太后陛下には十二日午前十一時濱口首相に菓子一籠、鷄卵一折、鶉卵一折を添へ下賜され更に竹屋典侍を通じ優渥なる御見舞の言葉を賜つた

流石は電氣遊園
星ケ浦も賑やか
老虎灘はまだ早い

電氣遊園　茲は小人の天國だ、動物の檻や禽舍の前は朝から嬢ちやんや坊ちやんがごつた返してゐる、十二日の入場券賣上高で調べて見ると午後二時半迄に一千枚を突破してゐる、それに無料入場の兒童を加へると五千人位の入園者である、近來には稀らしい人出でと切符賣が言つてゐた、兒童達から一番歡迎されるのは何と言つてもメリーゴーラウンドで一日中殆ど滿員の狀態だつた

星ケ浦　大連の一名物になつた星ケ浦の櫻もまだ少し時期が早いがそれでも春を待ち兼ねた都人士がもう花見氣分でビールの滿をひいてゐる氣の早いのもある、霞ケ浦半島から後藤伯銅像前あたりは遊歩客で時ならぬ賑ひを呈してゐた、それに明日は大連に名殘を惜む水兵さん達が三々伍々散歩に出てゐる、野遊會にはまだ間があるが公園續きのゴルフリンクが移轉して開設されゝば家族會や野遊會で賑はふだらうとのことである星ケ浦派出の警官に聞いて見ると「今日は何時になく入園者が多いので今調べ中ですが四、五千人は入つてゐるでせう、これからだ

老虎灘　春とはいひ乍ら茲はまだ何となく寒い感じがする、んく殖える一方です、幸ひ事故は一件も有りません、風規に關する事故も注意をした程度のものはありますが概して少いやうです、然しビールや酒を持參して飲むものが大部多くなつたので夜の更けるのも知らずに騷いでゐるものなども時々あります、料理店の方は女中を增したり修繕したりしてゐますからまだ準備時代といふ所でせう」と語つてゐた

▽…**仕奏**　してゐる「南の風」、天氣澄朗」と若草山の觀測所は春なごやかな日曜の人出をほがらかに放送してゐた、ものに華やかな序曲を

艦隊よ左樣なら
第一、二艦隊けふ出發する
一路佐世保軍港へ

旅大の市民は聯合艦隊を迎へて感激にひたり、歡迎や拜觀のため、非常の賑ひを呈してゐるが、大連では十二日午後二時より第二艦隊の大連官民アットホームが行はれ、折柄の日曜と好天氣に惠まれて、この日のの拜觀者は無慮三千名に達し、今日を名殘として大連埠頭は夕陽、山の端に沒するまで人の波で埋められた、かくて我等の聯合艦隊は旅順東港碇泊中の潛水艦が十三日午前六時十五分に拔錨するのを皮切りに發隊して、第一、第二兩艦隊とも、同八時、兩港を拔錨して一路佐世保軍港に向ふべく、歸還の上は、解隊し乘組員の交代、兵器の手入れを行ひたるのち、次の行動に移る筈である

長門艦の茶話會
旅順官民を招待す

第一艦隊司令部では十二日午後二時より旅艦「長門」に於て在旅官民の主なる者及婦人連を合し百四十名を招し茶話會を催したが來艦者に對しては士官を案内せしめ艦内の說明、餘興として角力軍樂隊演奏映畫滿鐵音樂會御嬢みわ子女史の獨唱「あこがれの軍」等あり同四時より後甲板に於てビールサイダーを拔き歡談を交へ島田參謀長より一場の挨拶あり永山市長一同を代表謝辭を述べ健康を祝して乾杯の後二宮憲兵隊長發聲にて帝國海軍の萬歲を三唱、四時退艦に際し萬歲聲裡互に帽を打振り名殘を惜みつゝ上陸した

花道講習會

一、講師　大日本華道講習會華務課長　廣田耕司師
一、科目　生花、投入、盛花、表現花、水揚法其の他
一、期日　四月十四日より三日間
一、會場　滿日第一講堂
一、會費　三日間金二圓
一、申込　滿洲日報社庶務部

科學的教授法により池坊を主として諸流の實習を行ひ質問に應ず、詳細は電話六三四八番へ

主催　滿洲日報社

百彩會餘興

小川席の越後獅子本社主催の滿日春の百彩會餘興として十二日は小川席藝妓連が素囃子「越後獅子」及長唄舞踊「末廣狩」に出演、好評を博したが、本日も正午から出演する

櫻の花を眼下に
初の飛行結婚式
空中で三々九度の盃事

【立川十二日發】我國飛行界始まつて最初の飛行結婚式は十二日關東一圓の櫻を眼下に行はれた、新郞は東京府岩崎鶴吉令息良平、新婦は埼玉縣川口久子、それに媒酌人長岡外史將軍夫妻や双方の親戚等が空輸會社飛行機に搭乘して午後二時離陸、東京附近を一周し明治神宮附近で神宮を機上から三々九度の盃事を濟ませながら飛行場に着陸格納庫内の祝宴に臨んで無事式を終つた

山本司令長官
戰蹟を見學

山本聯合艦隊司令長官は十二日午前十時上陸、水谷地方課長隨行、大連在鄉軍人分會長案内にて火石嶺子における海軍陸戰隊砲兵陣地及び水師營會見所を見學し同四時歸艦した

暴風警戒

十二日來北滿地方に低氣壓發生し、漸次有勢となり、七百五十ミリ米、風速十二、三米を示したので、觀測所では午後七時、南滿洲一帶を警戒すべしとの警報を出した

散策の若い男女が時々來る許りでまだ釣の客も一向姿を見せないと土地の人は云つてゐた

奉天荒れる

【奉天特電十二日發】朝から風速二十二メートルの蒙古風吹き荒みために天地晦冥、黃塵萬丈を極めてゐる

天氣豫報

十三日　西の風晴　一時曇

各地の溫度

	十一日最低	十二日午前十一
大連	二、二	一〇、〇
旅順	〇、六	一二、四
營口	零下一、五	九、八
奉天	同二、二	一三、八
長春	同六、八	一二、五

法曹界の新人渡久山辯護士、何を思つたか紹刺のカマスを洋服のポケットから取出して粹な煙管でスパリスパリ。口の惡い連中が寄つてたかつて煙管の出所を詮議だてに及んだが遂に謎は解けずおしまひには渡久山氏を被告扱ひにして「神妙に申立よ」と追窮する

同氏眞面目に「昨年選擧で東京へ行つた時買つたものだよ」と極力抗辯したが證據薄弱で明りが立たず、結局合議のうへ煙管の鑑定となり粹人？五泉辯護士が鑑定の結果「煙管は女持、但し美濃町筋の姐さん達から貰つたものでなく、せいぜい屋の女中ぐらゐから貰つたもの」といふ頗る被告に不利な鑑定。

嚴かな古典的な大的式

昨日大連運動場では石原範士の還曆祝賀の機會に弓道を廣く宣傳する目的で、滿洲最初の試みたる遠矢の會を擧行した、寫眞は折烏帽子、直垂、木香の武者姿に扮した十名の射手が古典的な大的式を行つてゐるところ

スポーツの春
心行くまで味ふ快味

スポーツ……、スポーツ……、スポーツ……、老も若きも男女の別なく心の躍動を覺える、昨十二日の日曜日には野球に、卓球に、劍道、弓道と、全大連をスポーツデーに化した感がある、心行くまで野球を味はふために中央公園に出かけたファン、家族連れで散策に出掛けた人々等々で貴滿兩球場のスタンドが埋められる、大連道場では全滿洲劍道界の猛者を集めての一大試合、大連運動場では古典的な遠矢の會、春陽うららかに晴れ渡つた春空に、賑ふものも見るものも心行くばかりスポーツを謳歌した

弓術

石原範士の還曆祝賀の機會に弓道を廣く宣傳する目的で滿鐵運動會弓道部では午前九時より大連運動場に於て滿洲最初の試みたる屋外の遠矢の會を擧行した、宗雄三浦幹事會の挨拶を述べ、野矢わざくこの會のために來滿した三宅教士の矢渡式があり大連及び沿線各地より馳せ參じた全部員の射禮後中食午後一時よりは折烏帽子直垂木香の武者姿に威儀を正した十名の射手に依る古典的な射禮が行はれた前後二人づゝ揃つて大的を射る進退動作の優雅なる一糸亂れぬ美しさは觀る者をして往時を彷彿せしむるに充分であつた

引續き部員有志に依る五十間と云ふ最大距離の競射を行ひ内地より來滿した長谷川教士の競射あり午後三時盛會裡に終了した

劍道

滿鐵運動會劍道部主催の第二十回春季劍道大會は午前九時より大連道場に於て擧行、參加延人員四百名、その上滿鐵對關東廳の高段者對抗戰が行はれるため俄然人氣を呼び定刻觀衆場内に滿つ、開會に先立由良總太郎幹事會の辭を述べ、幼年組の拔三本勝負より試合に入る、引續き青年組無段者及び有段者の試合を終へ三時四十五分より四五段の高段者三本勝負に入る、午後よりは森本警務課長、各警察署長の來場あり觀衆もますます熱狂し火花を散らし闘志に滿ち接戰に續く接戰に…

▲幼年組　一等大連二…
▲青年組無段者　…
▲青年組有段者　…
▲四段五段三本勝負　…

卓球

野球

▲大連OB十A―九工專
審判宮武（球）高野（壘）兩氏實業球場に於て午後零時三十分開始

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
工專	0	0	0	0	4	0	5	0	0	9
OB	4	2	2	0	1	0	1	0	A	10

▲消費組合八―三大連商業
審判安藤（球）大井（壘）兩氏滿俱球場に於て午後二時半開始

▲國際五A―四滿電
審判武井（球）津田（壘）兩氏實業球場に於て午後四時四十五分開始

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
滿電	0	1	1	0	0	1	0	0	1	4
國際	0	0	3	0	0	0	0	0	A	5

滿日各地版

遼陽

第廿聯隊の偉業を永久に傳ふ玉皇廟記念碑

嚴かに除幕式擧行

式後成吉思汗鍋にて野宴の催

既報歩兵第廿聯隊の玉皇廟記念碑除幕式は十一日午前十一時から嚴かに行はれた當日定刻一同着席するや堀田聯隊長開式の辭に次で平井神職の修祓あつて聯隊旗手静かに紐を引けば金文字鮮かに「歩兵第二十聯隊激戰之處」と刻まれたる碑面現はれ一同襟を正して仰ぎ次で平井神職祝詞奏上堀田聯隊長の祭文朗讀、山本師團長、山崎領事、有賀地方事務所長祝詞朗讀あり、聯隊長玉串を捧ぐれば聯隊將卒は捧げ銃の敬禮を行ふ、續いて師團長、領事、地方所長、在鄉軍人分會長、記者團代表、田中地方委員副議長等玉串を奉り終つて工事請負者長谷川出張所主任川又忠次氏に聯隊長から感謝狀を附與式を閉ぢ、川本機關銃隊長の二十聯隊が玉皇廟附近に於て難戰苦鬪千四百餘名の内九百餘名の死傷者を出して遼陽城東南門に一番乘りをやつた當時の講話をなし、正午から記念碑下の角面堡内に於て成吉思汗鍋の野宴が催され午後一時過ぎ散會した

師團長祝詞

昭和六年四月十一日吉辰をトし茲に玉皇廟戰跡記念碑除幕の盛典を擧げらる
想ふに玉皇廟の地たる渺たる一小村に過ぎずと雖も近く首山北大山一帶の高地を望見し後を太子河遼陽に託し料高山側面に屹立し誠に遼陽防禦の一要地を形成す、露軍の最も堅固に設堡し死守防戰是努めたる故ありといふべし、明治卅七年九月三日我歩兵第二十聯隊は難戰苦鬪兵力の半を失ひ而も屈せず遂に之を攻略し遼陽占領の先陣をなす其の赫々たる武勲は昭乎として青史の傳ふる所參戰將卒の意氣洵に鬼神を泣かしむるの槪ある、然るに星霜今や二十有六年世人の追憶漸く去らんとし先人の偉業亦傳ふるに由なし豈恨なしとせんや、是に於てか聯隊將卒相寄り茲に離滿の機に臨み記念碑を建設し一は以て其の功業を不朽に傳へんとす誠に機宜に適したる擧と謂ふべきなり
戰歿三百の英靈冀くは永へに此地に停まつて帝國滿蒙發展の礎となり且つは皇國と共に無窮なるべき我歩兵第二十聯隊の前途を祝福加護し給はんことを聊か蕪辭を述べて祝詞とす
昭和六年四月十一日

池崎醫長辭職

遼陽滿鐵醫院婦人科醫長として敏腕の聞へあつた池崎生喜氏は家事上の都合で九日附退職歸國すと後任は鞍山醫院醫長岡本蓮太郎氏であると

人事

第十六師團長　山本鶴一
▲見坊鞍山地方所長　駐劄軍送別宴出席の爲め十一日來遼
▲松木鞍山署長　同上
▲泉喜廣氏（醫學博士）奉天醫院入院中の處十一日急行にて退院歸遼

第二十聯隊玉皇廟記念碑除幕式

奉天

大變賑つた第二大隊忠魂祭

創立記念祭を擧行　餘興に觀衆大喜び

奉天獨立守備隊第二大隊の忠魂祭並に創立記念祭は十一日午前十時から同隊の營庭に於て擧行された來賓として森島領事、小倉地方事務所長、立川奉天署長その他多數出席あり先づ一同着席後神職修祓招魂詞献上、献供、神職祭詞奏上高木守備隊長祭文奏上、神職、隊長、遺族玉串を捧げ拜禮、來賓代表森島領事の同拜禮、撤供、送魂詞奏上の順序で嚴かに擧式され、十一時半から祝宴に移り高木守備隊長の挨拶に對し森島領事は來賓を代表して挨拶をなし次で高木守備隊長の音頭で萬歳三唱、更に小倉所長の發聲で守備隊の萬歳を三唱し正午過ぎ解散した、午後零時半から餘興に移り兵隊さんの入木節踊り、石地藏劇、劍舞、おけさ踊り、國家總動員、軍事劇、さこ節、田舎の嫁入り、お宮劇、琵琶、梅坊劇、合奏（おけさ踊り）、會津盆踊り、その他石見師の奴さん、かつぽれ、五郎十郎、鴨緑節等あり一方忠魂祭奉納相撲は豫備ケ嶽から始まり飛付三人抜、力士土俵入り、飛付五人抜、正五人抜、番外勝切、三役取組、弓取り等が行はれたが當日は殆ど無風の好天氣に惠まれ隊内を解放して參觀に供した事とて多數見物人押しかけ近年にない盛況を呈し午後四時頃閉會した尚日本赤十字社篤志看護婦人會々員多數同隊内を參觀し軍隊食事の馳走を受けるなど軍隊生活の實情を自ら味ふ處あつた因に沿線各地で殉職せる忠魂碑合祀者氏名は左の通りである
（歩兵曹長）山藤忠七（同軍曹）小林滿久（同伍長）市川清一、大久庸治、皆川雄正（同上等兵）小原

人事

▲野邊田海軍少將　十日來奉即日歸連
▲張遼寧省政府委員兼財…　十日大連より歸奉
▲郭吉長鐵路局長　十日…
▲大岩本溪湖地方事務所…
日來奉十二日赴連
▲何四洮鐵路局長　十一…
へ
▲奉天高女生一行五十七名　十一日朝内地より大連經由歸奉
▲東京文理科大學々生一行十二名　十一日大連より來奉

原元記者榮轉

元奉天記者原迷君は今回女學校教諭として榮轉することとなつたが十三日十五時廿…奉線急行にて赴任の由

棒紅

あなた方はお氣づきにならぬか知らぬが日本の外交交渉はネ▲先づ例を蘇聯邦との交渉についてみてもモスクワで大使が折衝する▲中國には南京で重光公使代理が當る▲といつた工合でいづれも其の主要問題は出先で當該國代表と折衝してゐるのですよ▲尤も東京でも駐日大、公使とも話合ひはありますがネ▲こうした歴史は日本が治外法權の撤廢に大隈内閣當時とつた對外交渉の遺物でしてナ▲其後青木周藏さんだと思ふのですが▲在外使臣を中央都市に移駐せしめ大に當該國と交渉したものです▲其れが一番手つとり早く解決したものですから二十有餘

北滿を觀る（1）

夜の奉天

紅燈のカフエーに堰き止め難きダンス熱

ありや、早い話がごゝごであ…ス事件が突發したさするゝ共く…とも一通り北滿各地方を行脚してなければ頭にピンと來ない、殊に赤誤りなき批判を下せない、この急テンポあはたゞしき三一年春の北滿の動きこそ識らればならぬと云ふやうな發心のもとに後藤記者團一行八名は十日晴朗の午後六時四十分、月野撫新王幹、冷泉奉每支局長その他當署

眞の滿洲の大陸的氣分を味ふには北滿を識らればならぬ、滿洲にゐて全滿洲を識らずして滿洲を論じ得る資格…

柳田、佐藤ゝ君の盛んなる見送りと萬歳の聲ホーム湧き返へるなか、まづ奉撫間の列車の人となつた、一行の顔觸は龜末奉日田村大連、城島川幹、岩尾奉天緒方、柴田兩撫、澤田奉每及び筆者と計八名

◇

奉天の到る處のカフエーにも堰止め難いまでに横溢してゐるのは御はつさのダンス熱だ、猫も杓子も踊る怪しい腰付で踊つてゐる、ダンスそのものは未だ本格的のものでないとしてもそこに轉ぶの世相がまざ〳〵と覗かれる、關東廳のおじさん連がいくら四角張つた事を云つてもつまりホールを正式に許可してもしなくても實質は殆じつむる處同じだ許可しなくてもドンドン踊つてゐるのだから仕方がない、激流の如きこの流れを官權の力を以てしても到底堰く事は出來ないらしい

◇

次に奇異の感を深うしたのは奉天の各カフエー到る處の氣連として曾大生らしい角帽姿の不良學生が…

のさばつてゐる事だ、三四人乃至四五人一行の秘た鏡園の各ホールにさぐろを巻いてゐた事實に直面した、一行は退學や停學處分に附されればならぬ奉中生數名をだした…のも無理からぬ事で中學生自體が…も…いと云ふよりも斯かる手本を示す所謂先輩が惡い事になる——角帽で女給を釣る——こんな話は東京などに比較して十數年遲れてゐるらしい

◇

午後九時二十分奉天發長春行十五列車に乘る、夜の帳を縫つて列車は驀進亦驀進、何時とはなく流石の一行も輕い疲れを覺えたなしく彼處此處に横はる、だがらかく眠れぬらしい、夢の間に新臺子、鐵嶺、開原、昌圖、双廟子、四平街は夢の間に飛ぶ——四時半「郭家店」の聲を聽いた頃より破れ窓外白む、眼の届く限りたる眞に大陸的の滿洲の…る處大が點々春の仕度に…い、微風だになきなこや…笑ましげに大地を包む—…な春——その大自然を女…く農夫の姿が樂ましげに…
六時五十五分列車は滿鐵…長春につく、驛頭には滿…長、高橋大連支社長、…論支社長その他數氏の出…驛を出る、流石に外はま…寒い——すがくしい…吸ひながら漫談を交しな…滿鐵倶樂部につき竹中氏…らなる饗餉の饗をさるー…つて吉林に向ふ【後藤生】

長春

卅八聯隊訣別宴

在長官民を招待して

長春駐屯第三十旅團司令部及第三十八聯隊の歸還は來る二十一日を以て終了の筈だが新駐屯の第四聯…

日本少女歌劇一行

長春で大好評を博した日本少女歌劇團一行は十一日夜長春座を打揚げ同夜十一時三十九分發列車で赴哈した

日曜學校の催し

長春西公園林間日曜學校十二日朝の「日の出を拜するつどひ」は一、午前四時四十分までに誠忠碑前に集合し拜場澤月池みどり橋の上に赴き
一、模擬世界一周競走
一、十分間講話
一、君ケ代を合唱しつゝ日の出を拜し五時十分解散

板野憲兵分隊長新任披露宴

新任板野長春憲兵分隊長は十日午後六時より市内官民有力者及新聞關係者多數をヤマトホテルに招待し新任披露の宴を張つたが出席者は大岩地方事務所長、奥平取引所長、山中商議會頭、田代領事、武波警察署長、龜山滿電、五十嵐瓦斯、西本國際各支店長、中川吉長、田邊吉敦兩技師長、塚本滿鐵醫院長、柏原實業新聞社長、馬淵郵便長、十河實業、泉北滿日報兩編輯局長その他多數
板野分隊長の挨拶に田代領事謝辭あり頗る盛會を極め八時散會した

北關夜話

春季の定期清潔檢査も近くなつたが長春署保安係では檢査施行前に先づ市内各戸の塵芥箱檢査をする

…ふのが一番ほくの…事はこゝにたつたが…らないものはこの…改造のこと▲安東へ轉任の…教へ子から記念品を贈る…る、一口五十錢、贊成の…人保村（…）片山（…）田（…學堂）永島（實綴）…まで申込で貰ひたいと▲…風で西公園の池の氷も…けたが十日の北風でまた…大連から見ると氣候も大分…ゐるようだ、胡藤やイボ…ないといふから餘程寒い…▲長春一の狩獵犬狗、取…海君、至つて小男だが長春…として附近一帶の獵場へ…懸けるの勇氣、馬賊の危險…對にありませんよと但し…海君だけのことであつて…家には決して保證いたし…勿論馬賊の危險はあるが…隊や巡警や、保甲團や…狩獵家を馬賊と誤認して…馬賊よりもこの方が寧ろ…多い、今日まで殺された…賊と誤認された譯さ、…賊の身替りは引合つた話…ちりさ

▲さは森島領事の述懷▲總論は國力の問題であるのでしやう▲中國の法權撤廢については？歐米と異る困難が日本に殘されてゐるのだらう▲駐屯軍隊幹部送別會は十日午後五時でした筈▲だが奉天時間だそうで五時半を小針は廻つてゐました▲軍隊精神を市民は尊重したいものせめて軍隊の時だけでもネ▲送別のプログラムは十年一日の如き形式▲今一段の進歩改善が望ましいと市民の聲▲折詰め立食サイダー酒瓶は落つきがありませんナ▲花をまつ重縮にはほこりか

ストライキ女給
壓世自殺を企つ

雇ひ主には叱られ就職先目付からず

尖端的女の弱さ——市内某カフエー女給マリ子事中村春江（一九）は十日夜八時半頃カルモチン廿四球を嚥下し苦悶中を家人に發見されて大騒ぎとなり直に大橋醫師の治療を受けた結果生命は取止めたが原因は去る七日女給間で同盟罷業を企て外出宿泊した事あり主人から注意を受けて他のカフエーに轉らうとしたがこのため適當な處に這入ることもできず惱みぬいてゐるうち主人からはストライキの首謀者の如くさいなまれ、やるせない女…

——彼女はやはり女であつたらう、社會的に生きる道を失つたやうな悲しい氣分に基…過ごし遂に人生最後の…さした死の手に解決を求…であつた

八十八、宮下長造、高橋信次、荻野信治、阿武半治郎、及川李之進、國分英三（以上一等卒）近藤金十、古畑義郎、近藤周三、榎本増男、山森金一、五十嵐忠治、坂西辰藏、櫻野三太郎、若山勝瀬、梅井八郎（同二等卒）林紋重郎、濱野貞一その他

…年の今日まだ續けてゐる始末▲このため日本としては一ケ年多額の電報料を支拂つてゐるのです▲實に國家としては多大の犠牲です…な

開原

町内會豫算編成

異議なく可決

強盗幇助犯人逮捕

虹と兜虫（96）

龍膽寺雄作　一木弴畫

満洲日報
夕刊　四月十三日
發行兼編輯人　鈴木　井
印刷人　山口　二
發行人　山下　太郎
發行所　大連市東公園町一番地　株式會社満洲日報社

濱口内閣總辭職
けさ宇垣陸相參内

(東京特電十三日發至急報)十三日午前十一時十七分(内地時間)宇垣陸相は宮中に參内し闕下に濱口内閣各閣僚の辭表を捧呈した(號外再錄)

濱口首相辭職理由

【東京十三日發至急報】濱口首相辭職理由如左
臣雄幸昨年十一月十四日遭難以來治療意の如くならず時日を要し輔弼の重責に堪へざらんことを虞る、謹んで辭表を闕下に捧じ骸骨を乞ひ奉る

内閣總理大臣　濱口雄幸

政務官全部辭任

【東京十三日發至急報】本日内閣總辭職と同時に鈴木書記官長、川崎法制局長官及各省政務次官、參與官は全部辭表を提出した(號外再錄)

聖上有難き御言葉

【東京十三日發至急報】十三日臨時閣議の結果豫定の如く濱口首相以下各閣僚の辭表を闕下に捧呈する事になり宇垣陸相は午前十一時十七分宮中に參内天皇陛下に拜謁仰付られこれを捧呈した、陛下には何分の御沙汰ある迄國務に精勵せよとの有難き御言葉を賜ひ宇垣陸相は恐懼して御前を退下した

三重臣の重要協議

【東京十三日發】濱口首相以下閣僚の辭表捧呈につき牧野内府、一木宮相、鈴木侍從長は今朝九時五十分頃相前後して登省、奥宮殿の内大臣室に參集して協議する處あつた

鈴木侍從長興津へ
勅命を奉じ園公を訪問

【東京十三日發至急報】濱口内閣總辭職につき鈴木侍從長は勅命を奉じ十三日午後一時東京驛發特急にて興津に西園寺公を訪問、老公の奉答を齎して今夜歸京の筈

組閣の大命
或は今夜中に降下

【東京十三日發至急報】本日午後一時勅使として興津の西園寺公訪問に向つた鈴木侍從長は公の奉答を得、今夜九時二十分東京驛着、歸京、同夜天皇陛下に復命、奉答することになつた、よつて組閣の大命は十三日夜中にも降下するやも知れない

内閣改造困難
斷行しても一、二に止まらう
自發的勇退無き限り

【東京十三日發】大命降下を見越し與黨内には早くも内閣改造の聲が起つて來たが若槻男が果してこれを斷行し得るか頗る疑問で殊に新任の内閣、ある以上現閣僚が自發的に勇退せぬ限り改造は六ケしからうと見らるゝに若槻男は自ら内閣の首班に立つた、卽ち宇垣陸相は別として他の閣僚中へは安達、江木、井上三相を動かせないのは勿論で更に小泉遞相は最初から若槻男を推擧した人であり、殊に政務官以來深い因縁もあるし、町田農相も若槻男とは公私共浅からぬ關係にあり個人的にも若槻男とは同郷で個人的にも親密の關係が深いからこれ亦六ケしく更に山中文相、松田拓相は何れも本黨系であり且山本男との關

けさ最後の閣議
外相總辭職顛末報告

【東京十三日發】濱口内閣最後の閣議は開會と共に幣原外相起立し今朝九時十五分首相と會見首相より辭表を委託された顛末及び左の傳言を委託された事を報告した
自分は昨年十一月遭難以來各位より一方ならぬ御配慮を預り衷心より感激する次第である、然るにその後病氣捗々しく快癒せず最近更に永引くやうな傾向に在る斯くては上御一人に對し奉りても恐懼に堪へぬは勿論國家に對しても誠に相濟まざる事と考へ又各位に御迷惑を掛ける事も恐懼と存じ此處に總理大臣を辭任致したいと決心致した、この辭任は健康上の理由であり他に何等の意味はないのである今日迄の御厚情に對し深く謝する次第である
斯くて各閣僚の辭表は宇垣首席閣僚の手に取纏める事になり宇垣陸相はこれを以て十一時七分參内、鈴木侍從長、一木宮相、牧野内府と會見後午前十一時四十分天皇陛下に拜謁仰付られ濱口首相以下の辭表を提出次いで牧野内府、一木宮相に挨拶を述べて首相官邸に歸り宇垣陸相の歸邸を待つため休憩中の閣議は同五十五分再開、宇垣陸相より右捧呈顛末を報告、別項の如き有難き御沙汰を傳達次いで勅選三名その他政務を終へ午後零時五分終了した

滿鐵總裁を罷めその後に保上勇退を強る事は一寸出來ない斯くて自發的に罷めぬ限り誰を犠牲に出すともいへぬ義理合にある尤も仙石貢氏が田中文相を持つて行けばこれをキツカケに幾分改造もし易いが、滿鐵總裁には若槻男と昵近の片岡直温氏あり、これも六ケしからう、從つてこの際入り替りの形の若槻男としては直に改造は遣れまいとの感が多いこれに反し天下の人心一新のため情實因縁を捨て、改造を斷行したらこれ程絶好の機會はないので黨の内外の情勢から察して若槻男も幾分考慮してゐるやうが黨内における閣僚候補としては原修次郎、富田幸次郎、櫻井兵五郎、鈴木富士彌の順序であらう、これと共に

本黨系の

後釜としては櫻内幸雄、中村啓次郎兩氏その外若手では永井柳太郎氏の呼聲があるが改造するとしても一、二に過ぎぬであらう政務官改造については獵官運動猛烈となつてゐるがこれ亦僅かに自發的に辭意を有する鈴木翰長、中村遞信次官、高田農林次官の勇退實現せば二、三入れ替へをなす程度に過ぎぬやうであり丸山警視總監辭任の後には大塚警保局長、鈴木翰長の後には川崎法制局長官

三知事の

中より任命され、後藤文夫氏、松村義一氏岡兵庫、本山熊本、木下長崎の三知事の中より任命されるのではないかと見る者あり、なほ川崎法制局長官の後任には齋藤内務次官が適任視されてゐる

濱口陸相推薦につきは十三日午前八時四十分陸相官邸に金谷參謀總長、武藤教育總監を招き本日の閣議で總辭職と共に自分も辭表を提出するにつき諒解を求めた上只今江木鐵相來邸し若槻男に組閣大命降つた際は再び陸相に再任方を相談を受けたが自分は斷乎として豫ての素志を貫徹する意志であるから後任陸相推薦につき適任者を御考慮願ひたいと述べ金谷、武藤兩大將は「陸軍のため是非留任されたい」と飜意を求めたが陸相はその意志無きを述べ九時半會見を終へた、なほ後任候補としては與黨では阿部信行中將を希望してゐるが、宇垣陸相は南大將を推す形勢である

今度は絶對に再任しない
宇垣陸相決意を表明

【東京十三日發】宇垣陸相は十二日午後八時二十五分歸京直に伊東櫻山剛次官、吉田參與官を招致し予は昨年八月既に辭すべかりしも濱口首相の熱誠によつて留まつたのであるから今回辭職したる上は更に何人が交渉するとも再任せずと決意を告げ恰も來訪せる鈴木翰長にも同樣の決意を示した

宇垣陸相再任固辭

【東京十三日發至急報】宇垣陸相

辭任は惜しい
大藏滿鐵計畫部長談

仙石總裁辭表提出の報をもたらして滿鐵計畫部長室に大藏理事を訪へば語る
滿鐵には全然通知は無い、總裁の氣質と最近の健康狀態から考へて、すぐに辭表を出されるとは考へられない、最近本社に入つた報告や鍋島君の便りなどにも總裁の病氣は殆んど全快されたやうに書いてあつた、また僕自身としてもこの際總裁がお辭めにならないことを切望するのだ、元來滿鐵および滿洲の事情といふものは半年、一年では誰にでも一寸解るものではない、

仙石滿鐵總裁も
けふ辭表を提出
大平副總裁より鈴木翰長に

(東京十三日發至急報)大平滿鐵副總裁は十三日午前十一時五分仙石滿鐵總裁の辭表を閣議開會中鈴木書記官長に提出して退出した(號外再錄)

滿鐵總裁後任候補
伊澤、片岡兩氏最も有力

【東京十三日發至急報】大平副總裁も仙石總裁と行動をとるべく既に辭意を表明してゐる、後任總裁の如何によつては辭意を洩らしてゐる、なほ後任總裁には伊澤多喜男氏て濱口首相は伊澤多喜男氏たき意嚮を有してゐるが、境は未だ疑問で、片岡直温氏も相當有力に唱へられて

濱口さんの荷物
私邸にお引越し
頗る長閑な退却ぶり

【東京十三日發】若槻男に與黨總裁の地位を讓つて總理大臣の榮職を辭任する濱口首相は今帝大病院に入院中であるが、いよ〳〵辭職と決つて見ればモダン官邸には當分用の無い身、家族といつても夫人に女中その他四、五名の小人數のお引越は免れないので昨日の日曜を利用して雜司ケ谷の私邸の大掃除を民政黨院外團等の手傳ひで綾り女婿相出氏の采配で官邸日本間内の書籍調度類の荷造を始めた、昨日は兎も角お引越の荷配りさへ、濱口さんは辭しても理由が病氣曠職を虞れての事それに後繼内閣は同じ流れの若槻さんが組織するのだといふので歴代首相が政策破綻や行詰りに詰腹切らされての退却振りとは又違って悠しさといふものがない、外でも散りかけの櫻を踏んでトラックは大風呂敷をかけられた荷物や木箱に詰められた大道具小道具を運び去り手持無沙汰の女中連は流石に疲れを見せた

濱口首相の退院期
今月末か來月初

【東京十三日發】濱口首相はいよ〳〵本日を以て辭表を提出したが久世山の屋敷は借家であり雜司谷の自邸は手狭で而も目下令息盤根氏夫妻が住んでゐるので適當の轉地療養地が見つかるまで帝大病院に入院を續けることゝなつた、このため退院時期は豫定より延期され早くも今月末か來月初めとなるであらうと

けさの容體

【東京十三日發】濱口首相十三日午前九時の容體左の如し
體温三十六度三、脈搏八十四、呼吸十四
今朝オートミル一皿、卵黄味一個、果汁五十グラム、スープ五十グラムを攝取、昨日午後三時頃便通多かつたため睡眠良好で元氣良し

方針は變らぬ
大森滿鐵地方部長談

だから今滿洲の事情に精通されてゐる總裁に辭められるといふことは滿鐵としても大きな損害だ、殊に仙石總裁程滿鐵の仕事の遂行に就て政府に強い態度に出でその主張を固持される人は他には一寸見當らない、近い例が昭和製鋼所がさうで終始滿鐵の主張を變へることなく政府と交渉をされてゐるが滿鐵には非常に有難い總裁だと信じてゐるのですれば兎に角民政黨内閣が組織されたのなら兎に角民政黨内閣が延長するものとすれば兎に角僕には總裁の辭表提出は信じられない
やはり辭任されましたか、健康上止むを得ないでせう、後任總裁については僕にはちよと想像がつき兼ねるが内閣は總辭職しても同じ民政黨内閣である以上政策に變更がないと思ふがそれと同じ理由で滿鐵總裁が替つても滿鐵の方針には變化はなからう副總裁にしても總裁が止めたからとて止める必要はないのだからそのまゝ殘るだらうし滿鐵にとつては動搖はないと信ずる

財政通の若槻男
組閣せば心強い
塚本關東長官語る

目下經濟政策については立直しが叫ばれて國民もこれを認めてゐるが若槻男は財政については明るい人であるからこの點は非常に心丈夫であらう、仙石滿鐵總裁の辭表提出は恐らく病氣のためであらうが、濱口首相にしての仙石老であるから若槻男の下にあることは一寸都合も惡からう

濱口首相の健康がゆるさぬ以上は總辭職も止むを得ぬことで寧ろ當然のことであらう、後繼内閣についてはいづれ元老に御下問あつて大命降下となららうが、若槻男に間違ひはあるまい、若槻男に大命降下すれば自然濱口内閣の政策を踏襲することになるのでこの點では問題はないが、問題は閣僚の入替へがあるかどうかといふことだ

勅選の補充決定
藤澤、大塚、丸山三氏

【東京十三日發至急】十三日午前十一時四十五分勅選議員として衆議院議員藤澤幾之輔、警保局長大塚惟精、警視總監丸山鶴吉三氏に決定した(號外再錄)

近衞公、園公訪問

【東京十三日發】近衞文麿公は十二日午後九時二十五分東京驛發靜岡へ向つたが興津に西園寺公を訪問して貴族院の現狀や局の趨向を

大平副總裁の歸任延期

八日離京歸連する筈の大平滿鐵副總裁は歸連時期未定なる旨滿鐵本社に入電あつた多分後任總裁決定まで滯京するだらうと觀測される

川崎司法次官辭任

【東京十三日發】川崎司法政務次官は十三日午前十一時辭表を認め閣議中の法相に提出する事になつた

總監警保局長辭表提出

【東京十三日發】丸山警視總監、大塚警保局長は本日安達内相の手許に辭表を提出した

ハルビンは初めて
秋山駐哈領事談

新任哈爾濱領事秋山兼雪氏は夫人同伴十三日入港うらる丸で赴任の途來連したが甲板上語る

自分は大連には三年程前一度來た事があるが新任地ハルビンは初めてだ、自分は今日まで司法省勤めをしてゐたので領事館行きは一寸畑違ひだがあちらでは司法の方を擔當する事となつてゐる、ハルビンは土柄ロシヤと支那の間に立って隨分難しいところだから何分皆様の御後援によつて仕事をしたいと思ふ【寫眞は秋山領事】

人事

▲秋山兼雪氏(新任ハルビン領事)十三日入港うらる丸にて來連
▲松山忠二郎氏(本社々長)同上
▲村上純一氏(大連療院内科醫長)同上
▲佐藤數馬氏(第二師團經理部長)同上
▲鳥島卯吉氏(大連與氷重役)同上
▲三浦進一氏(奉天醫大教授)同上
▲工藤喬三氏(同)同上
▲長春女學校一行五十名　同上
▲中央金物新聞主催視察團一行十七名　同上
▲水田文雄氏(入朝南京特派員)十三日出帆長春丸にて南京に赴任

蛇角

仙石滿鐵總裁遂に辭す「俺は何處へいつても不評判だが……」の徹底した雷さんも、いざゐないとなると淋しい。
◇
大連の避雷針相場が暴落する。仙石さんがやめたので各重役、高級社員の小避雷針が不用となつたから。避雷針の出ものは要りませんか。
◇
獅子吼と雷鳴、總理と總裁、病院と病床、何といいコントラストなることよ。そして共に辭職、世界から刺激物が減つた。
◇
「政黨屋入るべからず」の總裁の後に、なるべくなら政黨屋總裁は御免を蒙りたい。まあ伊澤さん位の所で。
◇
丸山ツル吉さんは今回愈々全國ツル禿會の貴族院支部長になつた貴院では斷然光角を現はすことだらう。
◇
新内閣猟官運動で押すな押すなの大況、餘り入り嬬さんたいじめないがいゝ。

本紙特別寄稿家漫談會(四)
虎公園の番人
有馬老の話
近藤勇を捕へた豪傑
乃木將軍さへ敬服

時　六年四月一日
場所　丸の内東京會館
出席者(イロハ順)市川房枝女史、長谷川如是閑氏、佐原篤介氏、さゝき・ふさ女史、三宅やす子女史、信夫淳平氏、松山滿日社長、井上滿日東京支社長、外支社記者

離婚結婚を簡單

市川　今度の民法改正案では「社會の認める儀式を經たものを正式の結婚と認める」といふ條項がありますが、詰り内縁の妻が入籍者と同樣に認められるのです
長谷川　それは進歩だ
市川　内縁の妻を認めるについては、樞密院で非常に喧しくいはれましたが、事實上は認めざるを得ないことになつた
三宅　内縁の妻は内縁の儘でも法律上強くなつた方がいゝと思ひますれ
市川　さうです、婦人は、入籍しない方がずつと便利です
佐々木　私などは妻ですが、それでも收入に對しては、一割前の高い税金を取られますから、さても不利ですわ
三宅　女は取られる許りで、何一つ取るものはありませぬ
信夫　今度の改正案は大體において、結婚も離婚も形式が簡單になるやうだ
長谷川　離婚などは？
信夫　離縁の條件には四箇條あるその内でも、例へば夫が離縁を申出ても細君が承諾すれば離婚が成立せぬ、これは進歩だ、今の處は實際上夫はいひ出し得るが妻はいひ出し得ぬ……
佐々木　離婚の手續きなんてものは、簡單なものですれ、他人から頼まれて調べて見たのですが

婦人と夜の時間

井上　三宅さんはカフェー通らしいが、何うです、その方面のお話は？
三宅　何う致しまして……この間のことでしたが二、三人連れで或カフェーに參りましたが、その内の一人が、その次に同じカフエーに行きますと、前に溫順かつたそこの女給が、馬鹿にはしやいでゐる、其方が「一體何うした？」と聞いて見ると「この間はあの女の人が恐かつたから」といつたさうでございます
井上　佐々木さん、パリーの生活は如何です？
佐々木　さア、それよりも此方にゐますと、婦人は夜の時間が娛しくない、男の方だと、カフエーだの料理屋だの、行く場所が幾らもあるのですけれど……彼方は婦人でもその點によいと思ひますわ
信夫　外國は何處でも夜遊ぶ機關が多いですれ

虎公園の偉い番人

信夫　――彼の虎公園の側でせう松山社長のお住居は西公園
松山　えゝ、さうです
信夫　虎公園については面白い話があります、何でも露治時代に旅順で日本の女だか、子供だかを檻の中に投入れて虎に食はせたさういふ噂が傳はつてゐて、大連に立寄り同公園に遊ぶ我兵士達は石を攫んで虎に投げつけるそこで虎の檻の中は澤山の小石で埋まつて居り、虎は常に窮屈さうに、且つ恨めしさうに蹲つてゐる、これは多少復讐の念も加はつた惡戯だが、甚だもつて人道に反する、いや虎道に反する話だといふので、私が世話をして虎の番人を置くことになつた、所がその番人がまた大變な人だ、丁度日本海海戰頃の話だが、月三十圓か五十圓で雇はれたその番人といふのが、實は鹿兒島の有馬純――なンとかいふ老人で、それが大西郷麾下の勇將であつた、彼の西南役後どうして居つたか知らぬが、日露戰爭が始まつて大連が我手に落ちるとこの老人飄然としてやつて來たのだつた、何でも大西郷の大志は、朝鮮ではなくて滿洲にあるといふので、その遺志を繼いで滿洲の土とならんが爲に、やつて來たのだなどと語つて居た
長谷川　ほほう、一體その老人は

七十一歳で結婚

西郷の何です？
信夫　參謀だつたといひます、維新の折には南洲の命令で彼の有名な近藤勇を手捕にした豪傑で、前名は有馬藤太といつた人です
長谷川　それを虎の番人にしたのですか？
信夫　虎の番人といへば語弊があるが、實は虎公園の監督なんです、その後明治三十九年の一月私は旅順における露人の遺留財産處理の事務を見るため、同地に出張したので、その途次有馬先生を訪れたが、當時七十一の先生はツイ數日前に花嫁を貰つて、新婚旅行に出たといふ話を聞いた、全く磊落たるものですれ
長谷川　いやそれは虎の如きものだ！(一同笑ひくづれる)
信夫　その後子供が一人出來たとかいふことを聞いた
長谷川　細君は一體幾つだつたのですか餘計なことのやうだが…
信夫　細君の年齡はきかなかつたが全く偉い人だつた、その頃威望隆々たる大山さんでも、乃木さんでも、先生の前に行けば頭があがらなかつた、私はそれつきり有馬先生に會ふ機會がなく引續き疎遠に打ち過ぎたが、その後如何に餘生を送られたか、ツイ聞き洩らした、彼の偉大な體格と容貌とは、今でもありありと想ひ出せる
佐々木　虎の方は今でも生きて居るのですか？
信夫　いや死にました、今はもう居ません
三宅　松山さんの御住居はその虎公園の何の邊に在るのですか？
松山　直ぐ裏手の方で松山臺といふ
信夫　ほほう、松山臺か！
松山　松山館といふのもある、丁度その邊に電車停留場があつて電車の車掌は支那人だがマツヤマチウ、マツヤマチウといふ(一同大笑ひ)…挿繪はさゝきふさ女史…

號外發行　本社は十三日「濱口内閣總辭職」等二回號外を發行し大讀者に配布しました

春雨煙る旅大を けさ聯合艦隊出港 名殘を惜み

春雨けぶる今朝、聯合艦隊は旅大兩港を拔錨した、旅順碇泊中の帝國第一艦隊は春雨そぼ降る十三日午前七時二十分先づ東港碇泊中の潛水艦伊號第二の拔錨に次で母艦迅鯨は七時三十分離岸、同八時には一齊に艦首を東方に轉じ出港用意の

信號と共に午前八時四十五分全艦隊出港したがこれより先在旅第一、第二兩小學校女學校生徒二百餘名要港司令官中谷警務局長、渡邊重砲隊長、松下參謀、永山市長その他各方面代表者各町總代旗等盛んなる見送りをなし帽子國旗を打振り萬歲を連呼し老虎尾に於ては數發の煙火を打ち揚げ市民の誠意を表した、尙長風宗谷丸は港外

遙かに 見送りを爲し

「安全なる航海を祈る」との信號を揭げるや艦隊よりは「御好意を謝す」との信號があつた、また第二艦隊は旗艦妙高を先頭に驅逐二十六隻は懷しみ深く親み多い大連の土地に左樣ならをした、午前八時妙高前檣に高々と出港旗が揭げられ、やがてマンカ（？）…

る、かくて別れの煙火の轟く中を一路佐世保に向つて出港した、在泊六日軍樂隊の演奏會に陸戰隊の

行進に 海事講演に、市

民各方面との交驩に、拜觀に、便乘に、旅大の地をあげて海事思想の强調に努めた聯合艦隊は「また來年キット」と固い約束をしながら海外第一線に立つ旅大市民に護國の大交響樂を目のあたり見せ、あらゆる意味で効果をあげて……三山島沖に薄れゆく軍艦旗が春の風のうちにはためいていつた

司令長官の メッセージ

山本聯合艦隊司令長官は十三日午前旅順出港と共に午前十時卅分無電をもつて鈴木無電所長を通じ左のメッセージを發した

當方面を去るにのぞみ貴地在泊中の熱誠なる御歡迎を陳謝し併せて御健康を祈る各位へよろしく御傳達を得たし

旅順上空に 十一機編隊飛行 出港二時間後に飛來

十三日朝、第一艦隊旅順出港約二時間後の午前十時四十分突如艦隊飛行機は編隊飛行をもつて五機、ついで三機、また三機と三編隊に分れ高く低く雁行し黃金山上空より白玉山納骨祠上空を一周、更に新舊兩市街上空を惜別快翔した、旅順上空における十一機の編隊飛行は今回が初めてで、すさまじき爆音と壯觀に市民はいづれも屋外に飛出し殊に支那人らは驚異の眼を瞠つて空を仰いだ

軍艦拜觀者 二萬人に上る

當地埠頭事務所案內係の統計によると聯合艦隊への沖行拜觀者は六日間累計一萬四百八十七名その團體數廿八、遠くは奉天瓦房店から學生團體あり支那人學生の拜觀も例年にない多數を示し係員に多忙な日を見せた、尙七日より九日迄七、八番區に繫留された輕巡洋艦那珂の拜觀者八千九百を突破したさ

駐剳聯隊 けさ入港 明朝上陸

艦隊出港と入れ違ひに陸軍御用船宇品丸が十三日午前六時十分入港乙埠頭廿一番バースに繫留された、同船では新駐剳第二師團第廿九聯隊約千六百の勇士等が送られて來たもので輸送指揮官としては第廿九聯隊長平田幸弘步兵大佐之に當り十三日は積載貨物の陸揚げのみで本隊は十四日午前八時より上陸を開始すると

經理部長來任

第二師團經理部長佐藤敬馬氏は十三日のうらるで來連したが語る

何 よろしく、前航で持ちと一緒に來る筈だつたが六日から八日迄開かれた經理部長會議に出席して遲れた、二三日滯在して各方面へ挨拶した上赴任する【寫眞は佐藤經理部長】

駐剳師團司令部きのふ交代

滿洲駐剳の大任を帶びて來滿した第二師團長多門中將は十二日午前六時四十五分幕僚を從へ無事到着驛頭には山本第十六師團長以下將校並に官民有志多數の出迎へあり一先づ貴賓室に入り挨拶をうけたるのち廳舍の自動車に分乘して司令部に入つた、また第十六師團司令部は同日十四時二十六分發列車で二ケ年の駐剳任務を終り官民多數に別れを惜みて歸還の途に

赤ちやんの愛護週間を催す 優良兒を表彰したり 大いに宣傳に努める

滿洲社會事業協會では滿鐵會社、市役所と共同し五月五日前後一週間を期し乳幼兒愛護週間を催すべく目下準備中である、期間中は州內および沿線にも同樣施行するが大連ではこの乳幼兒愛護週間に宣傳ポスターおよびパンフレットを各方面に配布し、母の會および講演會、活動寫眞會等を催し乳幼兒愛護の趣旨普及を圖り且乳幼兒審査會並に健康相談會を催して優良兒の表彰を行ふほか花賣等も行ふべく計畫中である、なほ期間中滿電會社に依賴し同社屋上に「乳幼兒愛護週間」のスカイサインを裝置し各新聞社雜誌社に依賴し乳幼兒愛護に關する記事を掲載の宣傳方法など目論まれてゐる

寫眞說明 上圖は內地見學から歸つた長春高女生、下圖は來連した工大新入學生

遼陽開原の電氣料金 一割內外の値下げ 大石橋、四平街も目下申請中

かねて申請中であつた遼陽、開原の電氣料金値下げは十日付認可された旨十三日遞信局より滿電宛電話通知があつた、右は直に四月から

實施 されるが、今回の値

下げは電燈料金及び電動力料金兩者に亙り總體からみて一割內外に及び、遼陽電燈料金最低三キロワット時以下舊料金十九錢から新料金十六錢、定額燈十ワット八十錢が六十五錢に、開原電燈料金三キロ以下舊の二十四錢から二十二錢に、定額燈十ワット舊八十五錢が七十錢に等しく需要家に對する値下率は一割五分にも及び社會政策的意義を含まれてゐることが特長である

動力 に對する値下げも遼陽舊料金半馬力以上十馬力未滿百キロワット時まで舊料金八錢を新料金は二十五馬力未滿とブロックを變へ七錢に、開原も同樣ブロックを變へたが百キロ以下の最低率の十一錢を九錢に等以上夫々率を違へて總體一割內外の値下となつてゐる、なほ四平街、大石橋の電燈料金も目下値下げ申請中であるが近々認可ある筈で大體是と同率である、兩者電燈料金の新舊比較値段は左の如くである（括弧內は舊料金）

遼陽　準備料　十燈まで十八錢　十燈乃至二十燈十七錢、二十燈以上十六錢（舊料金は一率に二十三錢）電燈料金　三キロまで十六錢（十九錢）三キロ以上六キロ十五錢（十七錢）六キロ以上十キロ十四錢（十四錢）十キロ以上十四錢（十一錢）定額燈十ワット六十五錢（八十錢）二十ワット九十錢（一圓〇五錢）三十ワット一圓十五錢（一圓二十五錢）以下略

開原　準備料　十五錢（新舊同値）電燈料金　三キロまで二十二錢（二十四錢）三キロ以上六キロ二十錢（二十二錢）六キロ以上十キロ十八錢（十九錢）定額燈　十ワット七十錢（八十五錢）二十ワット一圓（一圓十五錢）三十ワット一圓三十錢（一圓四十錢）以下略

交通違反告發 沙河口署取締

沙河口署保安係では既報の如く去る十日の定期交通訓練日に特別警邏班を設けて事故撲滅主義を取つて嚴重交通取締を行つた結果同日交通違反說諭を受けた者は自動車九九件、自轉車一七九件、乘用馬車一、一三件、荷車一六一件、人力車六六件、物件放置一〇五件、無許可街路使用六五件、步行者一、四七六件、その他九三件計二千三百五十七件の多數であつたが、この內最も甚だしい違反者が十名あり、直に告發料處分に處せられた

【遼陽電話】

伏見宮殿下 壽屋工場へ御成

伏見宮博恭王殿下には去る六日午後二時日本產業協會總裁の御資格を以て本邦唯一のスコッチウヰスキー釀造場である株式會社壽屋の經營する山崎工場に御成りあり、親くサントリーウヰスキー釀造の工程を御台覽になつた、鳥井社長の御先導、竹鶴工場長の御說明に對し一々御質問あり發芽室、乾燥室、蒸溜室、醱酵室、貯藏庫等を御巡覽あらせられたが特に鳥井社長及各重役と共に御記念のカメラに入らせられ再度御休憩室に入せられたが更に近く鳥井社長を召され種々御下問あらせられ午後三時御歸還遊ばされた同工場の釀造能力は一ケ年三千石、現在六千餘石を貯藏し我國に輸入さるゝものの一ケ年二百餘萬圓、即ち同工場能力の二分の一に該當するからなほ半數の海外輸出力を有するとのことである【御寫眞は工場御見學の殿下】

綱紀肅正で海關の人事異動 監督を恐喝した犯人は十三日附て免職となる

收賄の嘆で上役を恐喝し大連署に捕へられた市內文化臺一〇七番地大連海關稅關吏川口千秋（三）の取調べによつて海關の腐敗事實の端緒を得たもの如く司法係で內偵の步を進めてゐるが、稅關吏監督濱出正直氏は十二日大連署千葉司法主任と會見し川口の罪狀その他に就き聽取したが海關でも近く綱紀肅正のため人事異動を行ふ模樣である、なほ川口は十三日附免職となつた

七人制ラグビー トーナメントの申込 來る十五日で締切る

滿洲最初の試みたる滿洲ラグビー協會主催のセブン・ア・サイド・トーナメントは既報の如く來る二十九日大連運動場に於て舉行されるが、發表と同時に各チームでは優勝ある第一回の覇權を獲得せんとの練習を開始し用度部の如きは連日の猛練習を行ひ又滿鐵各箇所及び市中の各會社ではチームを組織しすでに申込あり來る十五日を以て申込を締切るが故に參加希望チームは左記規定に從ひ至急申込まれたしと

▲申込方法　チーム名、チーム代表者氏名及び住所選手七名（フオアワード三名、スクラム、ハーフ一名、スリクオーターバック二名、フル・バック一名）補缺三名の氏名明記の上口頭又は文書を以て申込みのこと

▲申込場所　大連市伏見町南滿洲工業專門學校內滿洲ラグビー協會宛

▲申込資格　滿洲ラグビー協會會員に所屬するチームたると否とを問はず申込み得

列車から墜死 大連署の黑澤巡査

【東京十三日發】十三日午前五時五十五分東京着（大阪發）四十二列車の三等車內に衣類、洋服、現金百五十五圓在中のトランク二個及び風呂敷包二個が遺留され所持者が判明せぬので取調中の處十二日夜八時二十分同列車が關ケ原、垂井間を進行中三十歲位の男が列車から墜落し死を遂げてゐた事を發見右遺留品は同人の所持品なる事判明したが同人は大連市神明町四十二大連警察署高等係內勤巡査黑澤勇平（三）氏にて懷中には現金二百五十圓と關東長官宛の「病氣其の職に堪へず」との辭表二通を有し病氣の爲め辭意を決し鄕里長野縣南佐久郡小海村へ向ふ途中自殺又は誤つて墜死したもので尙取調中

自殺と思へぬ 寺尾主任語る

黑澤君は大正九年關東廳巡査を命じ、眞面目な模範巡査であつたが今度の歸國は家事の整理とのことで休暇を賜つたものだが、日頃から身體が弱く、殊に最近は少し神經衰弱にもかゝつてゐた樣であつたが歸國する際寫眞機などを買入れ內地の景色を撮つて來るなどといつてゐたから自殺したとは思へぬ、多分汽車でデッキから誤つて墜ちたものと想像する

猥畫を密賣

艦隊入港中不正商人の取締を行ふと共に一方春畫寫眞の密賣を取締中十二日二〇三高地松樹林中に於て旅順憲兵分隊の柳澤伍長が旅順某寫眞館が巧に其筋の目を晦まし店員を派し一組十二枚にて四種に分つ猥褻寫眞一組一圓にて密賣しつゝあるのを發見、直に押收本人を引致取調べると共に原版を押收した

艦隊が落した金は 約七十萬圓と睨まる 花街飲食店だけで廿萬圓見當 その他はお土產品

八日に入つて十三日に出た聯合艦隊は、總正味五日の滯連期間中にスッカリ大連市中をうるほした、乘組員の睨んだまなこ算用では、大連市中に落ちた金が大體五十萬圓、美濃町、逢阪町はじめカフエー、飲食店に散つた金が約二十萬圓は下るまいといふ觀測、お陰で不景氣風がちよいと隅ッこへ押しやられた形で、殘る煙が艦の稱ところか、春は先づ市中商人の懷に納まつた札束からのどかな春風を送る、といつた態で、景氣のいゝこと夥しい

砂糖

消費稅、輸入稅がかゝらぬ滿洲の砂糖は、一路內地へ歸航する水兵さん達の絕好の土產物「內地に比べると四分の一で買へるからウンと買占めたヨ」とビールの空箱にギッシリ詰め込んだ角砂糖を僚友と擔いで歸艦する姿が市中に威勢のいゝ點描をつくつた、砂糖だけの賣上高が約十三萬圓、二十五封度詰め、一打の角砂糖が約七千箱、氷砂糖五十斤入りが約百箱、百六十八斤入りザラメが約七百袋、白砂糖が八千俵といふ尨大な數字だが、角砂糖は古鄕、御座樣で煙草屋さん迄が、乘組員に頼まれて配賣運びの角砂糖持出しに追つたてられ、十圓の角砂糖探しに二圓五十錢の自動車賃を擲つたといふナンセンスな話が落つこちてゐる

煙草

「聯合艦隊來ると聞いて昨年十一月からウンと仕入れて置きましたが、殘り少く賣り切れました」と景氣のよさに鼻をうごめかしてゐるのが煙草屋さん、スリ・キャッスル、ウエスト・ミンスターが外國物のトップで併せて約二百萬本は下らぬところ、艦に因んだネエビイ・カットが二十五、六萬本、外國物だけで三萬圓は缺けない、〆て六萬圓は燻りを買つた金が落ちてゐると見られてゐる

洋酒

「ビールもサッポロは背島で積んだからキリンだけが賣れました、四ダース入り七千五百箱さ、日本酒一升瓶詰が約二萬本、四斗樽も隨分積み込みました、外國はジョニーウオーカーがダース入り百五十箱、ブラックエンド・ホワイトが五十箱、甘いところでチエリー酒が五十箱、酒だけでも二萬圓は切れますまい」と酒屋さんの話

寫眞

大連市中だけで賣つた寫眞機が一千五、六百箇は確實でせう、見越してストックして置いたドイツ製の小型が飛ぶやうに賣れました、四、五十圓の値頃のところから、百圓以上といふ高級品も隨分捌きました、フイルムだの附屬品を加へて約七、八萬圓は賣てゐますれ

時計

ダラー・ウォッチが千五六百箇、腕卷も隨分飛びました、時計、寫眞器は昨年の三倍は賣てゐますれ、私の店だけでも多い日は三千人位の水兵さんが出入りしましたヨ、と連鎖街の時計、寫眞器商で景氣のいゝ話

花牌

十割の從價稅がかゝらないし、ちよいとポッケットに入る、操練のヒマにはツー・テン・ジャックや賣り占ひも出來ろし海の生活には絕好な手すさびだとあつて、街頭の小間物店、本屋の店頭に並べられたトランプが舞ふやうに賣れた、およそ店の隅にトランプの曝し臺を持つてゐる程の店なら、五日間に百四、五十圓見當は賣上げてゐる

埠頭

構內に連鎖店舖を設置して無稅煙草洋酒類をはじめ砂糖、紫檀細工その他土產物の賣込みに目覺ましい處を見せた水上行商組合のトータルを見ると八日の賣上六日三千八百圓、七日八千八百圓、八日一萬五千五百五十圓、九日一萬五千四百圓、十日四千五百圓、十一日四千五百圓、十二日四千五百圓、總て五萬一千五十圓、今年は一昨年聯合艦隊の入港した時より購買力あり殊に仁川寄航が中止されたので大連に落ちた金高も多かつた

新潟地方で 積雪五尺 清水隧道附近

【長岡十三日發】新潟地方を中心とする裏日本一帶は十一日深更から降雪を見清水隧道附近は積雪五尺に達した高田を中心とす各スキー場は新雪が一尺餘も積り四月の半に又スキーが出來る樣になつたが、農作物には相當の被害がある見込みである

三浦博士歸る

奉天醫大教授醫學博士三浦運一氏は約二年の豫定で歐米出張中であつたもので歸奉後直に學界會出席中であつたが十三日入港のうらる丸で歸任したのだが同博士は社會衛生學界の權威である【寫眞は三浦博士】

五月祭講習會

大連市役所の五月祭一般舞踊講習日は左の通り變更された

▲會館　毎土曜日午後一時より▲彌生女學校　毎月、木、金曜日午後零時半より一時まで

白熊を射止む

【盛岡十三日發】岩手縣釜石町小笠原熊太郎氏は十一日夕刻釜石鑛山大橋本山天狗森にて熊三頭を射止めたが中一頭は二十貫餘りもある白熊であるが內地で白熊を擊つたと云ふは珍らしいと

藝妓から竊む

市內乃木町岩下方止宿木藪千義（二一）は去月三十一日逢坂町角和に登樓藝妓克巳こと有家スエ（二三）を揚げて遊興し翌朝同人の金側腕時計一個を竊取したこと判明十三日大連署に檢擧されたが餘罪ある見込で引續き取調中

天氣豫報

北西の風晴一時曇

十四日

各地溫度

	十三日午前十一時	十二日最低
大連	八、五	一、六
旅順	七、八	一、三
營口	六、九	零下〇、九
奉天	七、四	零下一、八
長春	六、六	同 三、五

暗流阿修羅館 (35)

生田蝶介
挿畫 藤井耕達

葭原篇 (一〇)

その二つの黑影が、暗さに紛れて瞬間に掻き消されてしまつた。

あさは以左見屋も、栗田屋も伏見町の通りも靜まりかへつてゐる。そして一時に、ぐつと行燈の灯が闇に吸ひ込まれてしまつたやうに不思議なけぶさがひやりと廓の横顔を暫た。

この夜の底の何處かで急に、

「あれ――」

さいふ、羅を裂くやうな女の悲鳴が起れば誂へ向きだが。さうはいかぬ。

この時、新左衛門が田毎と寢てゐる部屋の障子が、ひとりでに、つつ、つつと二三寸づつ敷居を滑りはじめた。

一二寸づゝ開いては、また二三秒づゝとまり、また一二寸づゝ開く。

しかし、新左衛門も田毎も餘程よく寢込んでゐると見えて、寢息を少しも亂さない、安らかに寢息が交互に織られてゐる。

障子はまた、ついと滑つた。みなで一尺も開いた。

開いたが、開いたゞけで、何事もなかつた。そこから、何が飛出すべきだらうが何も現はれなかつた。

が、もの十分ほどもすると、障子の半分あたりのところから、ひよいと覗いた。そしてそれは何物であるか見極めることが出來ないほどに早く、すぐにまた隱れてしまつた。

部屋の中の行燈の灯は丁字が咲いたのであらうか、さぼさぼとして、もう飛ご物の影を認めることが出來ないほどの暗さになつてゐた。

廊下から、黑い風が行燈の方に向いて、さツ！と飛んだと思ふひまもなかつた。行燈はこさりと灯をおさしてしまつて、眞の闇。

つゞいて盤の上をさぐりながら歩いてゐるらしい物の氣配が動いた。

まだ二人の靜かな寢息は少しも變つてゐない。

と思つたが、

「何奴だ」

と聲が起つた。

その聲は低く靜かで、何等の異狀あるらしく思へないほどであつた。

「名乘れ。何故默つてゐる?」

田毎も目覺めたらしいを、新左衛門、女に寢恍けられて騷がれるといけないと思つたか、

「田毎、驚くことはない。私は大丈夫だから、何でもないのだから靜かにしておいで」

と宥めておいて、

「こゝは廓だ」

と他の何者かに云つてゐる。

「廓の眞夜である。かしこもこゝも皆靜まつてゐるのだ。こゝで大きな聲を出したり、どたばたと騷いだりしてはどの樣に他の人たちの迷惑になるか知れない。で、私もかうして靜かにいふ。汝も靜かに答へよ。何奴なればわが寢所をかくは狙つた?」

「………」

「さあ云へ、名乘れ。してまた何のためにわれを討たうとするか。暗にまぎれて寢息を襲ふとは卑怯であらう」

「………」

「云へ、云へ、云はぬか。何故に云はぬ」

「………」

「これ。それとも人ちがひではないか、部屋ちがひではないか、いづれにしても譯をいへ。名を名乘れ。譯ないれば人ちがひか否かゞわからぬではないか」

「………」

「えゝ、しぶとい奴ぢや、まだ云はぬか、いよく云はぬといふなら、行燈を點けさせて、しかと面體を改めるが如何ぢや」

試寫見たまゝ

戰爭映畫『戰友』

◆物語は「こゝは御國の何百里、離れて遠き滿洲の……」なる軍歌をテーマにしてデッチ上げられた戰爭映畫だ、在鄕軍人、軍司令部で歡迎された「軍國的アッピール」を多分に持つてゐる

◆大ざつぱに云つてしまへば、群集(この群集即ち兵隊は第二師團が出動したんださうだ)俳優實寫の使ひ方の用意の周到さには感心させられる。

◆先づプロローグの滿洲の荒野で一人の兵士が戰友の墓標の前で悲痛な祈りを捧げるシーンは絵繪的な效果を要領よくねらつて涙ぐましい氣にする。悲壯な戰爭映畫にはどうしてもその對照としてコメデーリリーフが必要らしい、こゝでも戰場へ「祖國」から慰問袋が到着する。慰張つて一番大きい袋を持つて逃げる兵卒でお客を充分笑はせておきさて開いて見ると大きな、日の丸の旗が出てくる、と同時に、「帝國のために戰つて下さる兵士さま、この日の丸の旗を敵の陣地へ立てゝ下さい」と手紙が出る――件の兵士は感極まつて泣く、この場合お客も一せいに泣くだらう。プロキノの連中が「こんなにまで『效果』的な映

◆四十五度位の嶮崖を重砲を引上げる重砲兵の作業、味方の歩兵は敵前のザンゴウで、砲兵の掩護射撃を待つてゐる、突撃開始の時間は刻一刻迫る味方の生死の鍵を握つた重砲隊は漸く嶮崖を通過した、砲彈は數かれた、砲煙炸裂「これは實彈らしい砲車が二尺位飛び上る」火ブタは切られた、突撃、進軍、フラシユーカット、どれが軍隊だか、俳優だか、判らない周到な注意のもとに行はれたらしい、モンタージユには一寸感心した、それだけ戰爭らしく響く、又兵士を滿載した御用船、馬や軍需品を捲き上げるグレーン、日の丸の國旗を熱狂的に振つてゐる數萬の群集でうまつた大棧橋等、等……

◆とにかくこの映畫は不思議な力でお客に働きかける、日本のピツクパレートである(江馬洋)

畫は恐ろしい」……と云つたのはこの邊を指すのだらう。

戰友

三人の戰友の微笑ましい友情に終始した物語りを中心にした戰爭映畫で日本映畫に珍らしい迫眞力を持つてゐる、フクキ映畫製作所特作品【來る十五日より常盤座で上映】

人形淨瑠璃　十五日開演

市村六之丞一座の阿波人形淨瑠璃芝居一座は既報の如く十五日より歌舞伎座に開演するが、入場料は一圓均一で外題及び出演者は既報以外左の如くである

▲太功記十段目(前)梅笑(糸)野澤吉豐▲忠臣藏六段目 勘平切腹之段松樂(糸)野澤…

本社特選 新棋戰【其二】

(角落) 八段 △花田長太郎
四段 ▲樋口義雄

(圖は八四歩迄の局面)

△花田氏 持駒 ナシ

△	▲
一八金	八五歩
五七銀右	八六歩
同 歩	同 飛
八七歩	八二飛
二五歩	三三角
六六歩	六二銀

【土居八段講評】△花田君の七八金は後に至り自玉を七筋に移すに難く、結局手損の形となる惧れある故、此處は七六歩八五歩、七七銀と指す處である又七六歩に對し敵四五歩なら七七銀、四六歩、五三銀にて差支へない。

【荻原六段解說】花田氏の七八金は敵に八四歩と意外な手を指され六八銀と上つてある關係で、八筋防禦の意味である。此處で七六歩と指し、八五歩、七七銀の手もあるが、此の邊は別に大した事はないであらう。普通下手が四三銀の手で五二金と指して八四歩と飛車道を切りに來る場合は上手も亦六八銀の形でなくて八八銀の受けになるのであるが、此處は定跡を下手が自ら避け、上手の意表に出た爲めに陣容は双方共に變化して所謂力戰主義になるのである。

當る四月十日より 女給、滿員御禮週間

失業はしたけれど

十八番斬

海の祭

母三人

八日封切　鐵鬼大將

南國太平記

最後の鐵棒

八日よりレビユウ週間　●カジノフオリー●大歌劇大學公演

輸入運賃引下げ 税制の整理
其他諸料金の引下について けふ商議にて決定

一般諸物價の低落に拘らず家賃、鐵道運賃、船運賃、電燈、瓦斯、電話等の獨占的諸料金が依然好況時代そのまゝ持續し一向引下を見ず矛盾の甚だしきものとしてこれが引下要望は一般市民の切なる聲であり、大連商議でも既報の如くこれら諸料金につき種々材料を蒐集し八日の交通委員會以來連日理財、工業各部委員會を開き本十三日午後二時よりの商業委員會を殿りに愈々調査終了するので本十三日午後三時より役員會を開き運賃（卽ち輸入貨物に對する滿鐵、船會社の運賃引下）諸料金の引下、關税問題、税制整理問題等につき愼重協議を重ねこれら諸問題に對する大連商議の最後的決定を爲すことゝなつた、尚本日の役員會に於て昭和六年度賦課金等級差定の件をも附議するさ

大連入りの他炭 復州炭が第一位
二月は殆んど全滅

昭和五年四月より六年二月までの大連への他炭入市數量は一萬八千百四十七噸にてそのうち大多數を占めるものは復州炭の八千九百五十六噸であり、北票は二千九百二十五噸、大同は一千五百九十二噸の入市數量である、また一月は滿川、撫順縣、大同、井陘、山西より千二百八十六噸の入市を見たが二月は大同が五百七十五噸、炸子窯が三十噸入市したのみにて他は全然姿を見せてゐない、これは戎克によつて輸送される支那炭が結氷のため輸送不能に立ち至つたためと池野の日本炭が遂に對抗力を失つた結果である

卸賣市場の賣上減る
果實類輸入減少の影響

三月中に於ける市設中央卸賣市場の賣上高は點數六千七百點、金額九萬二千三百四十八圓七十六錢で前月に比し點數二百七十二點を增加し金額は却て一萬五千七百四十三圓五十六錢を減少した、この原因は大口物の内地蜜柑類が終末期に入り輸入激減の結果で金額は減少したが、漸く陽氣加はるにつれ小口蔬菜類の荷動き狀態良好となつたゝめかく點數の增加を來したものである。昨年同期に比すれば點數二千五十三點、金額六萬六千八十一圓七十四錢を共に減少した、これは銀[illegible]賣上高及前月との對比、品種別比較を示せば左の如くなる【單位圓】

	本月分	前月比增減（△）
▲日本輸入品		
蔬菜	二三三七九	四三八三
果實	四〇六一三	△二九五七四
小計	六三九九二	△二五六九〇
▲臺灣輸入品		
蔬菜	四三九	△七九六
果實	二五七九	三七〇
小計	三〇一九	△四二五
▲支那輸入品		
蔬菜	一八二五〇	八八五五
果實	五二八〇	△一二一
小計	二三五三〇	八七三四
▲滿洲及關東州生産品		
蔬菜	一四八八	九二三
果實	三一六	二一四
小計	一八〇五	一一三八
合計	九二三四八	△一五七四三

入荷は增えたが 賣上額は減少す
價格は平均三割低落 漁船は益々採算不利

本年一月以來不漁續きで入荷減少の一途を辿り極度の閑散を續けた大連魚市場は三月に入り漸く增加歩調に轉じ稍活況を呈したが何分銀安その他により購買力極度に減退せる際であり、入荷增加により一層相場の

下落を 促し商況も前日から、この邊の値頃は漁業者の採算を極度に不利にし、深刻なる不況と銀價目分不明のため先行悲觀視裡に越月した、三月中の取引高は數量三十四萬二千九百四貫、金額十五萬八千六百四十八圓、前年同期に比し數量は三萬九千九百三十四貫と約一割一分六厘の增加せるに拘らず、金額は却て三萬九千百五十六圓と約二割五分の減少を示した、入荷の主なるものはカヂキ一萬九千五百九十六圓を筆頭にカレイ一萬八千三百六圓、車平目一萬四千六百六十二圓、車蝦一萬三千四百九十圓、グチ九千六百十圓、鰆九千五百六十七圓、鯖五千三百七圓、鯛五千百十九圓等にして其他は小口物である、これ等の消化狀態は需用減少の折柄荷捌き

澁滯の 氣味があつた、相場の歩調はさなきだに軟襲を遁れる時期のこととて入荷激增は益々値頃低下を促し、總括せる平均價格は一貫匁四十六錢にして前年同期の六十五錢に比し十九錢と約三割の激落を示した、更に當地從業漁船は機船底曳網六十二隻、航海數百二十七回にして、これを前年同期に比すれば、隻數十四隻、航海數六十四回を減じたが、更に平均一航海當りの漁獲高を見るに數量五百十二函（一函十二貫入）水揚金高六百九十四圓にして前年同期のそれに比し數量に於ては九十二函を

增獲せ るに拘らず、金額に於ては却て百五十一圓の減收を示したるは本漁業の主なる漁獲物が支那向魚類なるを以てこの方面依然たる銀安に伴ふ魚價惨安の結果と觀るの外はない、産地別取引高を示せば左の如くである

▲數量（單位貫）

	三月中	前年同期增減（△）
地物（日本人）	[illegible]	[illegible]
同（支那人）	[illegible]	[illegible]
內地鮮物	[illegible]	[illegible]
朝鮮物	[illegible]	[illegible]
支那部物	[illegible]	[illegible]
製造物	[illegible]	[illegible]
冷凍物	[illegible]	[illegible]
總計	[illegible]	[illegible]

▲價格

	三月中	前年同期增減（△）
地物（日本人）	[illegible]	[illegible]
同（支那人）	[illegible]	[illegible]
內地鮮物	[illegible]	[illegible]
朝鮮物	[illegible]	[illegible]
支那部物	[illegible]	[illegible]
製造物	[illegible]	[illegible]
冷凍物	[illegible]	[illegible]
總計	[illegible]	[illegible]

大阪商船が 芝罘へ寄港
三隻を配船

大阪商船會社では神戸、天津間の定期航路に就航する長安丸、長城丸、長江丸の三船を今回芝罘に寄港せしめ同地方に於ける貨物の蒐集をなすことに決定した、而して右三船は何れも二千五百噸級の新造優秀船で芝罘寄港は十日に一回の豫定である、來る四月十九日神戸發の長江丸を第一船として天津よりの歸途芝罘に寄港せしめるものであるが同地は既報の如く大連汽船會社が天津、上海線就航の長平丸、天津丸を寄港せしめて先進恰和、太古兩社の地盤に割込みを開始せんとしつゝあり、今又商船の優秀船の進出があり、同地方に於ける貨物爭奪戰は興味を以て觀られて居る

特產輸出不振は 船腹不足が原因
濠洲小麥の輸送に 大型船が奪はれた

世界的の不況や銀價の不安定等の惡材料に祟られ今年度の滿洲特產物の輸出狀態が著しく不振を極め殊に歐洲向大豆の如きは昨年十月より本年三月に至る今年度六ケ月間の輸出額は前年度同期に比し七割減といふ異常の減退を示し輸出貿易不振の狀態を物語つて居るが右に關し日本郵船出張所では左の如く語る

數字に現はれた點から見れば成程著しく減退して居る、がこれは強ち買氣薄のみから來たものとは言へない、歐洲筋に於ける買氣は相當にあるのだが目下の狀態では向船腹の不足を告げてゐるので輸出筋の方でも今取引をしたいことがあつても適船薄いのである、去る一月以來濠洲小麥が倫敦及印度方面への輸出旺盛となり、近海の大型船まで悉く同方面へ配船せられ小麥の輸送に當るに至つたが而も此の現象は外國船もその通りであつて爾來絶へず船腹の不足を訴へつゝある有樣である、若し數字に現はれたるが如き買氣杜絶による輸出不振であるならば當然運賃の如きは軟化しなければならぬ筈だが却つて硬化の氣配にあるのは此の間の事情を物語るものである、從つて輸出數量に於てこそ例年に比し著しく減退はして居るが如上の如く買氣はあつても船腹不足のため取引の不如意を招來したもので數字の示すが如き實質的に貿易の不振を來したものと觀るは妥當ではない

農產品々評會 評議員會開催
あす民政署で

大連農會では既報の如く本年度新規事業として今秋管内農產品品評會を開催することゝなり、その下準備として十四日午前十時より大連民政署に於て評議員會を開催、農產物品評會々則制定並に農產物品評會計畫の件につき協議するさ

金物貿易商の 視察團員來連

中華金物新報主催の金物貿易商十七名によつて組織された支那商視察團は十三日入港うらる丸で來連した一行中澁谷吉雄氏は語る

上陸と共にすぐ旅順に戰蹟を訪ひ便船あり次第青島、上海に行きます、大連では金物類の輸入に關する税率の件につきよく調査しやうと思つてゐます一行は東京、大阪、名古屋の商人を網羅してゐるもので販路は寧ろ上海方面が多いので殊に上海は力こぶを入れて視察しようと思ひます、昭和製鋼所問題は內地の商人はかなり神經に病んでゐます、この團體は今年初めて組織されたんですが成績次第で毎年來たいと考へてゐます

スイフオ
東拓支店 或る日の中澤支配人

▽…今度、奉天東拓支店長から大連支店長に榮轉した中澤正治氏は大の讀書家で、出來れば卓論風發するといつた風の人だと聞いてゐたが、會つてみてナル程と思つた、氏は金融會の首腦によくみる殼を破つて、明るく議論を進め、フランクに意見を聞かせてくれる。

▽…「東拓は充分の機能を發揮し得ず、金利の如きも高きに過ぎるとの御批評ですが、それは東拓の授信業務方面に見出される種々の不備缺陷を前提として考へる場合、無理からぬことでして菅原總裁はかくの如き見地より社法を改正し、經營の大方針を樹立せんとしてゐられるものと思ふ」

▽…「東拓改革上の要點となつてゐる業務區域擴張、社債發行限度擴張、預金業務擴張等々一として重要ならざるはないが、中でもその核心をなすものは社債の獲得にある」

▽…「債券の發行について銀行その他の關係筋と協調を遂げればならぬが、[illegible]々が要望するが如く、[illegible]における發行權占據[illegible]ならば、東拓は從來の如[illegible]なく、一般より低利の資[illegible]收することが出來るので業務を大いに活潑有效ならしめ得るであらう」

營口向混保 特約運賃
適用に決定

營口地は豫ての懸案に係る營口仕向特殊混合保管を含ましむる件につき滿鐵では去る八日受寄又は運送受託のものより混合保管大豆及豆粕に對し國際運輸會社をして特約運賃を適用することゝなり左記により施行すさ（營口發）

一、混合保管の爲に要する檢査其他の料金は所定に依る
二、着後寄託中不合格となりたる場合は「イ」號の穀物及種子に對する特約運賃を適用す
三、引取後寄託せられたる混合保管大豆を除く
四、混合保管大豆に對する獎勵金は所定に依り營口驛より交附す

運賃借料金 負擔輕減
商議態度協議

大連商工會議所では過般來交通部委員會を始め貿易部、理財部、商業部、工業部各部の委員會を開き滿鐵鐵道運賃、汽船運賃、水道、ガス、電氣、電話その他諸料金の引下並に關税問題につき討議しつゝあつたが愈々本日の工業部委員會を殿りに一先づ終了したので十三日午後三時より役員會を開き、昭和六年度賦課金查定に關する件と共に運賃、借料金、負擔輕減に關する件につき協議し商議としての態度を決定するさ

松花江驛發着 貨物特定運賃

東鐵は四月十八日より南部線松花江驛發着貨物に對して河航特定運賃を實施する事を發表した、貸率は例年と同率で、石油二割、穀物四割の低減となつてゐるが、大豆並に小麥に對しては特定第三十號運賃を適用する【ハルピン發】

三月中の輸組業績

大連輸入組合三月中の業績を見るに二月末現在會員三百七十五名、口數一萬一千九百七十一口、出資金額五十八萬九千五百三十九圓二十六錢に對し、三月中の加入一名一口、口數五十四口減、年度末自然增口五百二十二口、金額二萬五千九百七十四圓九十八錢で差引三月末現在人員三百七十六名、口數一萬二千四百四十九口、出資金額六十一萬三千三百八十四圓七十五錢にして貸付回收の狀況を觀るに信用貸付六百三十三件、三十九[illegible]

朝鮮郵船無配

朝鮮郵船は來る二十七日[illegible]定時株主總會を開催する[illegible]が重役會にては無配に內定[illegible]

▲利益金處分案
純利益金 二八、[illegible]
法定積立金 一、[illegible]
職員恩給基金 一〇、[illegible]
前期より繰越 三八、[illegible]
次期繰越金 五九、[illegible]

黄塵

◇…[illegible]
◇…折りも折、東京では[illegible]昭和の[illegible]の椅子[illegible]して一蹴抵生とある。
◇…が然し、それは「政[illegible]超越して」てふ但し書[illegible]直後て一寸皮肉の感が[illegible]部在任の恒久性保[illegible]
◇…殊に、濱口首相あつ[illegible]今回の場合は當らない[illegible]滿鐵總裁であり、濱口[illegible]石去るはこれ亦豫定の[illegible]違ない。
◇…然した、滿鐵の政策[illegible]るか、後任總裁は前任[illegible]通りには進めまい。
◇…やり直し、調查、研[illegible]こ、暫くは事務澁滯さ[illegible]定。
◇…今度こそ政變があつ[illegible]スゲ替への要らない總[illegible]たいものだ。

繊子扱ひの 滿洲の特產物 ㊄
輸出税增徵と
日本の高粱包米輸入税引上

財政部長宋子文氏の言ふやうに銀の暴落が特產物の輸出を容易ならしめたことは間違ひなき事實かも知れぬ、然しながら昨年は農產物が世界的に豐作であつた爲め、農作物は世界何れの國に於ても概して暴落を演出したものであつて、單に銀の暴落によつて、それだけ直に輸出上有利になつたといふ斷案は早急である。低落に低落を重ねた大豆の市價が既往の高値の二分の一以下となつた今日に於てさへ、前途安を見越して買氣の擡頭しないのは此の間の事情を最も雄辯に物語つてゐるのではなからうか、用途の上に幾多の競爭品を有つ滿洲特產物が關税が增徵されたからとて、直に市價を高め得ないのは自ら明らかである、卽ち輸出税の增徵が惡税なりと叫ばれ支那自ら墓穴を掘る所の自殺的行爲と非難せられる理由は全くここに存するのである。

支那の如く原料品の豐富にして而も國內工業の未だ充分に發達せざる國に於ては、何としても原料品の輸出獎勵を圖るべきものと思はれる、況んや滿洲に於ける特產物の如きは實に滿蒙經濟の中樞をなすものであり、その輸出狀況の如何は直に滿蒙の經濟狀態に多大の影響を齎すべきものにあつては充分の考慮が拂はれなければならぬ。勿論南京政府今次の輸出税增徵は國內工業を發展助成せしめるといふ見地から原料品に重く生產品に輕くせんとするやに傳へられる、先年ハルビンの總商會等も現在不振の狀態にある油房工業を救濟し、旁々その發展を期するため原料大豆に重く、豆粕、豆油に輕く輸出税の改訂を行ふべきよう幾度か南京政府當局に請願したものであつた。これがため嘗に輸出附加税增徵の際も豆粕、豆油に對してはこれを免税としたものである、その後支那側は北滿の油房は勿論大連油房にも夫々調查員を派遣して實情を調查せしめたのである、故に之等の實情に鑑みれば支那側が一般的輸出税の改訂をなすに當つても右の請願を容れ原料品の輸出税を一擧に引上げんとしたものであると解せられる。

抽象的に考ふれば支那側の國內工業を發展助成せしめるといふ見解は妥當なるもの、如くに見える然しながら北滿における生產地域の擴大と共に特產物の輸出餘力が年々增加してゐる今日、輸出税の增徵によつて、直に苦しめられるものは支那自國民であることを忘れてはならない。

前述の如く特產物が獨占的の用途を持つものならば格別、幾多の競爭品がある以上、輸出税が高くなつたからとて消費地の方ではそれだけ高くは買つて吳れない、世界的一般財界の不況による輸出不振と銀價の暴落に疲弊困憊しつゝある奥地の農民は、關税の增徵によつて更に窮地に陷られ一段と手取を少からしめられるのである

又關税の障壁を高むることによつてそれだけ輸出貿易の不振を來すが如き場合、果して豫期の增收を期待し得るであらうか。かくては關税減收補塡に急なるの結果、所謂愚公山を移すの愚を演ずる類である、且又奥地の農民を疲弊せしめることによつて何處に滿蒙の開發が期待せらるゝのであらうか。

要するに南京政府要路の人々は多く江蘇、浙江の地に財政的地盤を有するが故に對外的にこそ南北支那を一貫して利權の回收や不平等條約の撤廢に熱狂してはゐるものゝ、一度國內的にみれば滿洲の農民が如何に疲弊困憊しようとも滿洲に誰がどうならうと●

特產
買氣ありて 大豆強調

今朝の定期は大豆は外商[illegible]に連れて強調を辿り豆粕[illegible]て堅り商狀を呈し豆油は[illegible]調高粱は強調を辿つた

◇定期前場

市況（十三日）

株式
內地株堅り 當市軟調

錢鈔
標金堅りて 鈔票弱含

商品
麻袋保合 綿糸堅り

市場電報

綿花

大阪株式　東京株式　大阪期米　東京期米　大阪綿糸　大阪棉花　橫濱生糸　印度麻袋

上海爲替情報

爲替相場（十三日）

奧地市況

綿糸

本朝海外材料は米棉十一乃至十二ポイント高、印棉保合、倫敦銀塊一ポイント高を傳へたので▲大阪三品前場は當限一圓六十錢高、中先一圓內外高に寄付きアト當限八十錢安中先保合さ引け堅かり商狀を入れた▲最近極めて足取りが惡かつた米棉も案外、底堅き傾向あり、棉糸も證券界に比べ著るしく落ち込んだゝめ▲當市では大體において先高を見越し、買人氣潜在するもマバラ筋は舊年來、少からず傷いてゐるので自重して見送り、大手筋は今なほ氣迷ひのかたちである▲麻總は今朝、錦筋、五筋何替とも四分の一安を傳へ、當市鈔票も軟況を呈したが、當市は買氣全く萎縮してゐる折柄、氣乘らず閑散裡に見送つた

滿洲日報

後繼內閣組織の大命 若槻男に降下されん

今朝九時から十時までの間に、

【東京十三日發】鈴木侍從長は西園寺公の奉答を携へ歸京したが同侍從長の暗示する處により今や若槻男の後繼內閣組織の大命降下は疑ひ無きところで右大命降下のため宮中より若槻男に御召の電話あるは十四日午前九時より同十時までの間らしい

園公の奉答を携へ 鈴木侍從長ゆふべ參內

【興津十三日發】鈴木侍從長は河井宮內次官を從へ特急富士號にて十三日午後四時十七分靜岡驛着、白根知事等の出迎へを受け同四十五分坐漁莊に園公を訪問、直に園公と會見御下問の趣きを傳達し後繼內閣に對する西園寺公の奉答を聽取、會談約一時間にて午後五時四十二分辭去、午後六時五分興津驛發沼津に向ひ午後七時九分沼津發燕號にて歸京の途に就いた

【東京十三日發】午後九時二十分鈴木侍從長は興津より歸京し同二十八分參內した

拜謁仰せ付けられ 復命伏奏御下問に奉答

【東京十三日發】後繼內閣組織に關する西園寺公の奉答を聽取し十三日午後九時二十分歸京した鈴木侍從長は、午後九時二十八分參內同九時卅五分御學問所にて、天皇陛下に拜謁仰せ附けられ、西園寺公奉答のおもむきを復命伏奏御下問に奉答し午後十時十五分御前を退下し麴町五番町の官邸に歸邸した右伏奏の結果組閣の大命は十四日午前九時から同十時迄に民政黨總裁若槻男に降下する事になつた

鈴木侍從長語る

興津より歸京の途車中にて

【東京十三日發】興津より歸京の途車中にて鈴木侍從長は語る

御使の趣きは簡單なので用向の話は五分間で濟んだ、後は雜談した、公爵奉答の內容は私からは何事も申上げられぬ、あなた方は私の顏色で判斷するのではないか、お察しの通りである、今夜直に役所に行きお上の御都合を伺つて伏奏申上げる、大命降下は戰時等とは違ふし又御都合もあらせられることゆ明日午前にでもなるであらう

> ## 濱口總裁の辭任屆
>
> 【東京十三日發】濱口總裁は十三日正式に左の總裁辭任屆を提出し櫻內幹事長より十三日の聯合會にて披露した
>
> 小生儀昨年十一月十四日の遭難以來健康兎角勝れず總裁の激務に堪へ難し依つて茲に辭任致候に就き此段及御屆候也
>
> 昭和六年四月
>
> 立憲民政黨總裁 濱口雄幸
>
> 立憲民政黨御中

民政黨新總裁に 若槻男を正式推戴

濱口氏の指名を滿場一致承認

議員、評議員聯合會

【東京十三日發】民政黨は愈々新總裁に若槻男を推戴するため十三日午後一時より本部に大會に代るべき兩院所屬議員と評議員の聯合會を開き黨出身閣僚、政務官、顧問、總務、幹事長以下役員並に所屬議員、評議員三百餘名出席、片岡直溫氏を會長に推し、櫻內幹事長より開會の挨拶を兼ね若槻男推戴の經過を述べ諒承を求めたのち濱口總裁の辭任を發表し、後任總裁選擧に移り富田幸次郎氏の動議に依り前總裁の指名に滿場一致決定に決した、依つて若槻男は滿場の拍手に迎へられて登壇就任の挨拶をなし併せて黨員一同の援助を求め、これに對し黨員代表櫻井兵五郎總務の挨拶あり、續いて櫻內幹事長より別項濱口總裁の挨拶を代讀し山本顧問より前總裁に對して謝辭を述べ兩陛下萬歲を三唱して午後四時散會、五時より東京會館の新總裁の招待宴に臨んだ

依つて一昨休憩し櫻井木總務、櫻內幹事長は帝大病院に濱口總裁と面接し之れを傳へ總裁の指名書を受け取り本部に引あげ直に再開安達內相より

私は我黨新總裁として男爵若槻禮次郎氏を推薦します

との指名書を朗讀、滿場一致で第二代民政黨總裁として若槻男推戴

獻身的精神を以て 黨務遂行に從はん

若槻新總裁の挨拶（要旨）

濱口總裁がその健康、このうへ民政黨の總裁たるを許さずと自認せられたる結果後任總裁を定めざるべからざることゝなり本日大會に代るべき兩院議員、評議員の聯合會を開かれ後任總裁を選擧せられ不肖その選に當りたるは予の光榮として深く感謝するところなり

何故に 濱口總裁の健康、民政黨の總裁たる能はざるに至りたるやを默考する時吾人は痛嘆と憤慨とを禁ずる能はざるなり、政局の推移は民意の趨嚮に隨伴せざるべからず、民意の趨嚮に依つて政局の推移するは政黨內閣制が確認せられ內閣の成績が民意の歸するところに合するや否やに依り內閣が進退するに至りて始めてその實現を見るべきことは理論の當然にして最近我國實例の明示するところなり今回濱口內閣が依然として國民の深厚なる

信望を 有しながら憎むべき罪惡の結果進退を決せざるべからざるに至りたるは立憲政治のため吾人の深く悲しむところなり、然れども旣に總裁の辭任ありたる以上は茲に後任總裁を選擧せざるべからず本日の會合本日の選擧は實にやむを得ざるに出でたるものなり、濱口君は高潔なる人格と雄大なる抱負とを持つて民政黨創立當初より總裁として我黨を指導せられ、野にありては時局に適切なる方策を定めて國民の向ふべきところを

明かに せられ、朝に立つては緊要なる施設を實行して盛にその經綸を行ひつゝ居られたるに、中途にしてその任を去るのやむを得ざるに至りたるは獨り我黨の不幸のみならず、國家の損失亦實に多大なりといはざるべからず、本日諸君の選擧に依り不肖その後を受けることゝなりたるも微力短才能くその任を全うし前總裁の人格と抱負とに依り得たる我黨の名聲を失墜するなきを得るや否や心密かに安んぜざるものあり、然れども旣に

……る外なし余は全く獻身的の精神を以つて黨務の遂行に從はんとするものなり、切に望むらくは諸君の剴切なる援助を以つて余の足らざる處を補はれ余をして大過なく重大なる任務を果す事を得せしめられん事を、民政黨の主義政策は嚴として定まれり余はこれを遵守して

國政に 貢獻せん事を期す政治は生物なり旣定の方針を恪守し情勢に順應する事其の要諦なり、諸君と共に機宜を誤らざらん事に注意せざるべからず、茲に諸君の推薦を辱うしたる機會にて簡單に所見を披瀝し以つて挨拶に代ふ

……遠くはないと思ふ、今日の時局は眞に困難であるが難局に處すれば處する程難局の方策を定めて行かねばならぬ、諸君は國民に民政黨は眞面目に此難局を突破せんとしてゐる事をお傳へ願ひたい

一致結束を固め 目的の達成に努力せよ

濱口前總裁挨拶要旨

茲に總裁辭任に際し一言御挨拶を述べたいと存じます、三月二十五日院內代議士會において議員諸君の前に演說したるはその當時自分の健康上の確信に基くものであつた事は申す迄もないが議會終了頃より本月下旬にかけての健康狀態は著しく自信を裏切られ遂に本月四日の夕刻に至つて

再入院 の必要を宣告せらるゝに至つた、事茲に至つては病氣の豫後は必ずや相當永引くのと思はねばならぬ、私は入院の宣告と同時に總裁辭任の精神的決心を固めたのであります、顧れば昨年十一月十四日東京驛の遭難以來今日に至るまで同志諸君には實に容易ならざる御心配をかけたこの事に對し茲に改めて深厚なる感謝の意を表する次第である、又閣僚の大綱を統裁する上において、自分乍ら遺憾の點紗からざるを自覺するに拘らず、諸君は山海岳の同情を以て自分の足らざるところを輔佐援助されたに對しても

絕大の 謝意を表せねばならぬ、惟ふに昭和二年六月立憲民政黨創立と同時に諸君の御推薦により總裁に就任して以來諸君と苦樂を共にして二回の總選擧を經、我黨は衆議院に絕對多數を占むるに至つた、わが黨の國家に對する責任は實に重大である、國民の我黨への期待は益々重大である、私は今日總裁の位置を去るが、君はその閱歷手腕德望人格共に實に立派な總裁を新たに迎へられたるは私と立憲民政黨の諸君として滿場の諸君と共に我黨のため深く喜ぶものである

諸君が 益々一致結束を固められこの立派な新總裁を中心としてわが黨の目的を達成するため最善の努力を傾注せられん事を希望するの至りに堪へません（櫻內幹事長朗讀）

若槻總裁の招待宴

【東京十三日發】若槻新總裁は十三日兩黨聯合會出席者一同を午後五時から東京會館に招き招待宴を張り若槻總裁は左の挨拶をなした之に對し、加藤政之助氏の謝辭あり若槻總裁萬歲を三唱同八時散會した

濱口前總裁の如き理想的總裁をやめられたのは眞に遺憾で……

新總裁推戴を報告

【東京十三日發】民政黨の櫻井木總務、櫻內幹事長は十三日午後三時五十分帝大病院に濱口首相を訪ひ若槻新總裁推戴の聯合會の經過を報告した

參議官會議

【東京十三日發】例の本年度海軍特命檢閱に關する件を附議すべき海軍々事參議官會議は十三日午前十一時より宮中に開會

一、特命檢閱使加藤寬治大將

二、檢閱部隊橫須賀鎭守府一般

三、檢閱時期五月中

を可決奉答を爲し午餐を賜り午後一時散會した

陸相の後任

南次郎大將受諾せん

これからは悠々耳を治療しやう

宇垣陸相辭任後語る

宇垣陸相辭意を飜へさず

【東京十三日發】江木鐵相は十三日午前八時宇垣陸相を官邸に訪問し後繼內閣の大命が若槻男に降下の場合陸相として再任されたい、ことに若槻男は勿論濱口首相も熱望する處であると留任を懇請したが宇垣陸相は昨年病氣の際辭すべき處を留まつたが濱口首相は引選さへる軍制改革も完成し健康も思はしくないから暫く靜養したいと固たる決意を示し江木鐵相は再び求めて同三十分辭去した

衆議院議長後任

與黨富田氏を選ばん

內相、首相を見舞ふ

【東京十三日發】內相は午後七時五分首相を見舞ひ中島秘書官を……

鈴木翰長等は再任を固辭

日支鐵道交渉 早くも來月早々か

滿鐵側の專門委員は近く選任

奉天における日支鐵道交渉は……の專門委員決定次第直に本議に入る段取りになつてをり……とも大體委員の銓衡を終へ……涉部長は滿鐵側の……

委員任命 の決裁を仰ぐべく上京中であるが……

グアム島を寧ろ日本に讓渡せよ

米上院議員ビ氏演說

【ワシントン十一日發】コンネチカット州上院議員ハイラム・ビンガム氏は十一日午後十一時ラヂオで放送演說を試み米國の海外領土を內務省管轄に統一せよと主張し海軍省の管下に在るグアム島は日本の南洋諸島中に飛び離れて存してゐるが寧ろこれを日本に讓渡すべきであると述べた

濱口首相容體

ゆふべ六時

【東京十三日發】濱口首相十三日午後六時の容體左の如し

體溫三六・二、脈搏八〇、呼吸一四

夕刻おぢや一椀、馬鈴薯のピユーレ、鯨の煮たもの鷄卵スープ等を攝り、次でソープ五十グラム、アイスクリームを食した、食慾は十分あり傷も順調に小さくなりつゝあり痛みもなく第二回目の手術の糸も今日拔き取つ……通じ見舞ひを述べた

小泉遞相談

……辭するのではないかと見られてゐる、若し小泉遞相が留任を肯ぜず辭職を敢行するとせばこれを機に內閣改造の機運が釀成されることとなるので小泉遞相の態度は頗る注目されてゐる

小泉遞相は辭表捧呈後左の如く語る

自分の値打は自分が一番よく知つてゐる、私は遞相を一年九ケ月勤めたが何等仕事らしいものをして居ない今度若槻男に大命降下したとして私が今の椅子に留まるとしても差程仕事が出來樣とは思はん、若槻男に對しては全く白紙だ今日も遞相官邸の方はスッカリ綺麗に片附けて來た大臣室にも書物が二、三冊殘つて居るきりだ

三勅選

きのふ發令

【東京十三日發】十三日午後四時十五分左の如く發令された

衆議院議長 藤澤幾之輔

依願免衆議院議長

正四位勳二等 藤澤幾之輔

從四位勳二等 丸山鶴吉

從四位勳三等 大塚惟精

貴族院令第一條第四項に依り貴族院議員に任ず（各通）

藤澤幾之輔氏 丸山鶴吉氏 大塚惟精氏

小泉遞相の態度を注目

【東京十三日發】小泉遞相は……

宮城縣第一區 缺員一名

鈴木氏出馬か

仙石總裁の辭職など 今日迄には絕對ない

病氣は極めて順調で日增に良好

大平副總裁は語る

……日增に良好であるから、從つて今日……辭職とか辭任とか絕對にない、只總裁は如何にも……

御老體て あるから全快までには多少日數を要する事であらう、我等は總裁を輔佐して見らるゝ通りホテルにゐても一生懸命働いてゐる、上京中の理事諸君もそれぞれ熱心に活動してゐる、われわれの心中は常に光風霽月で一意滿鐵の事業遂行を念としてゐるのである、どうか在滿同胞諸君も世間の流言蜚語に迷はされず安心して自己の職責を充分に盡して貰ひたい

尙大平副總裁は豫定の如く十五、六日ごろ出發、二十日前後には歸連の旨を重ねて述べ何等不安を抱く事はない、假令若槻內閣になつ……

滿鐵經營

の爲にする者の策動か

滿鐵本社への入電

滿鐵學校教職員 最後の異動

奏任待遇者の分發表

滿鐵管下學校教職員異動の最後の分である奏任待遇教諭の人事異動は政府に認可申請中のところ左の通り決定、十三日發表された

公立實業學校長兼公立實業學校教諭 東 一郎

高等官五等を以て待遇せらる 奉天中學校教諭 江部 易開

長春高等女學校長兼教諭に任ず

高等官五等を以て待遇せらる 長春高等女學校長兼教諭 大久保鹿次郎

長春商業學校長兼教諭 森川 勉

……

參事會

芝罘の人心動搖

西班牙市議選擧

滿鐵計畫部の打合

意見書署名者協議會

きのふ市役所で

班禪ラマ赴平

要調査

暴風警戒解除

人事

對日露關係から 滿洲を五省に

延吉、呼倫貝爾を分割して

滿鐵地方事務打合會議

滿鐵地方事務所長事務打合會議は十三日午前九時から本社において開會、出席者は……長、撫順炭礦庶務課長、……ら地方部各課長、係主任……關東廳から水谷地方課長……名にて大森地方部長の……で指示事項を附議し午前……終つた

國民會議代表選擧

全省國民代表會議に東北は吉林、黑龍、熱河から特別區一名、遼寧省から派遣することになり十四各縣で選擧投票をするにしたが、遼寧省の選擧資……十七萬である【奉天電話】

倉知貴族院議員

湯爾和氏渡日

市況

株式

內地株保合 當市變らず

特產

奧地の買戻に 大豆續騰

錢鈔

標金保合 鈔票弱含み

商品

麻袋保合 綿糸弱含み

奧地市況

市場電報

神戶特產

東京株式

大阪株式

東京期米

大阪期米

神戶米

大阪綿糸

橫濱生糸

[illegible]

近づく國民會議 裏に潜む物は何

その性質と對外關係

來月五日南京に於て召集されることになつてゐる國民會議は民國少くとも國民政府の統治史に一エポツクを劃するであらうと豫想される重要な會議である

此の國民會議召集の根據は國民黨總理故孫文氏の民國(大正)十三年十一月十日の北上宣言内の「國民會議の召集と不平等條約の廢除は之を最短期間内に實現すべし」といふ一句に在る、國民黨は此の宣言を孫總理の遺教の中でも重要なもの〻一として數次その實現を謀つたが昨冬馮玉祥、閻錫山氏等の反中央軍を撃滅して蔣介石氏が凱旋するや俄に具體化し本年に入つてから胡漢民、孫科兩氏が首腦となつて會議召集の備を進捗し豫定通り五月五日開會するまでに漕附けたのである

たゞ茲に吾人が幾分の疑問を持つのは七年前孫文氏が提唱した國民會議といふのは恐らく民意代表機關として國會に類する性質の會議を意味したものではなかつたらうか、然るに今回召集さるべき國民會議は恰も往年段祺瑞氏の臨時執政々府當時召集した善後會議と同じく臨時的な會議であるが孫文氏が外の不平等條約と相對して重要視した内の國民會議が斯る簡單でお粗末なものであらうとは一寸考へられないところである、その代表(議員)選出法も性別、年齡、財産等に何等の制限を加へない非常に進んだもの〻やうではあるが實際は職業團體と公共團體を選擧單位にした極めて亂暴な不徹底なものである、尤も支那の現狀では違ういふ選擧法以外に方法がないのかも知れぬ

會期は五月五日から十日間乃至十五日間となつてゐる。出席者は各省選出の代表と政府側の中央執行委員、同監察委員、國民政府委員で中央候補、監察委員、政府各部長及び國民會議主席團が特に許可せる者は列席して意見を述べることが出來るが議決權は與へない代表の過半數列席を以て開會し議事は過半數を以て表決する、但し重要議案は三分の二以上の表決さすることになつてゐる

政府側の提案の中最も大なるものは約法である、約法の草案は既に起草を終り目下關係者間で推敲中である、此の約法は政府を拘束し人民の權利を保障する臨時憲法とでもいふべき性質のものである此外政府側から種々の提案があらうし各省選出の代表は「建國方略」「建國大綱」三民主義その他一切の孫總理の遺教に違背抵觸するもの及び國本を危害するもの」を除く外は如何なる議案を提出するも自由であるといふことになつてゐる

斯の如く國民會議は約法を始め各種の重要議案を討議する重要なる會議のやうに見えるがそれは表面的な觀方であつて實質的には現國民政府者流のお都合主義、虚榮形式的遊戲に利用するものに過ぎないといふも必ずしも苛言ではない。蔣介石氏の「代表選出は政府擁護派を以て過半數を占むべし」といふ前提だけで所謂國民會議が民意を代表、反映するものであり得ないことを如實に語るものでなければならぬ

たゞ我々外國人に取つて此の國民會議を等閑視出來ないといふのは國民政府が昨年以來「國民會議召集と同時に治外法權及其他一切の不平等條約を斷然撤廢する」と聲明してゐることである。列國は條約上にも道徳上にも支那の國民會議とは何等の關係は無いのであるが支那は一人定めに不平等條約就中治外法權撤廢は五月五日──國民會議召集日──に限定さるべきものも内にも外にも繰返し聲明してゐるのである。がしかし列國との法權交渉は同じ所を往きつ戻りつして一向進展しない、支那が最も望み掛けて盛んに順調であるといふ意見が接近したなどゝ放送してゐる英米との交渉も最近漸く悲觀され出してゐる、フランスは依然強硬である、日本の態度は説明するまでもない、列國が對支發展と在支白國人の生命線を繋いでゐるところの治外法權をさう〳〵簡單に棄てられるものでないことは分り切つたことであるから支那の無條件撤廢の主張を大なる問題が解決されやうとは思はない。果して然る時は國民政府は如何なる手段に出るであらうか、國民政府は國民會議の劈頭方針報告の中に「不平等……

撫順炭坑秘話 (1)

「卅三株」の行方

―露人を繞る哀話

平佐二郎

本文の筆者平佐二郎氏は金塊大尉の名を以て、例のシベリア金塊事件にたづさわりし正義派の一人である。ロシア通としての氏は幾多北滿に秘された奇怪な話しを持つて居るが、本文はその秘中の秘たる、而も滿洲の寶庫とも言ふべき撫順炭礦について、未だ何人も耳にせない興味ある秘話である。

昭和六年の三月二十日の奉天は三日間の雪の消え殘る薄ら寒い日だつた。朝早く手にした滿洲日報にはハルビン第一のアパートメントストアの秋林商會が、赤いロシアの手に身賣りされて行くと云ふ悲しい記事が載せられてゐた。夕刊の奉天毎日には、仙石老總裁が東京驛に着いた急行列車の窓から運び出されて、擔架で自宅へ歸られた程の重態であると云ふ痛ましい記事が僕の眼に附いた。

此の日の夜、午後十時四十五分の大連行の列車で一人の年を取つた、而も割合に元氣のよいロシア人が奉天驛から上海に職を求めるために出發した。僕は此の老人の息子の三十歳位の、父親に似て丈の高い男と二人で老人を淋しいプラットホームに見送つた。ハルビンから長春迄、火の氣の無い四等車で少し身體に無理をした老人は時々輕い咳をした。小さな柳行李二つの荷物を、新たに……

滿洲の野球を語る

都市對抗戰を中心に果して再び勝てぬか

語る人々

春、春、春……木々の梢、やがて北叟笑まんくみ、滿洲にも漸く一陽來復の……た、そして凡ゆるスポーツの……よつて展けた、空に響く……

曠野に築く夢 (25)

大庭武年作　淺枝次朗畫

滿日各地版

奉天

露支國交恢復せば 白系露人は何處へ

ルンペン群に迫る悲慘な運命 歸國も今更ら不可能

露支正式交渉が進捗し國交の恢復が軌道に戻つた場合ルンペンに近い生活をしてゐる在支白系ロシヤ人（ハルビンを中心に北滿約十萬、南滿約三千、上海其他二萬）の彼等は何處へ行くか、うちには反ソウエート運動の分子もゐるだらうが其等は生活のためにするものが大部分を占め無氣力なルンペンは果してどうなるのだらう、蘇聯邦代表者は

國　見かぎつて出た者で、現在では國際救濟委員會の手により無籍國者として取扱を受けてゐるのであるが、彼等を決して虐待するのではない、然し保護して生業を與へることも、生活の保證をすることも蘇聯邦としては考へてゐない、歸國を希望する者も其れが國法に合致するのは認めるも恐らく不可能のことだ

と語り、ルンペンの最後は自然淘汰の運命にあるものと見てゐる、昨一ケ年間に奉天から上海、大連其他に旅行し査證を受けたロシヤ人は五百七十名餘あり、うち三十二名はソウエート人であるから、白系ロシヤ人が南北滿洲に生活の根據を作ることができず南米其他に移住するが、米國では最近彼等ルンペンの渡航は餘り歡迎せず多少の手心を加へてゐるため最後の安全地帶を塞がれたる有様である

だから露支國交が快復しても白系ロシヤ人は依然として無國籍者の取扱ひのもとに生きて行かればならないのである、問題は時府議定書による白系の反蘇聯邦政治運動をなす幹部を中國から一掃するにあるといはれ中蘇國交の還元は白系にとつて幾分生活の道を狹められるやうなものである

軟式野球豫選

全滿洲軟式野球優勝第一回豫選大會は本年七月末日迄各地軟式野球協會所在地に於て滿洲軟式野球協會及び日本軟式野球協會支部主催の下に開催される事になつたが豫選大會優勝者は全滿洲軟式野球大會に出場資格を獲得される尚その規定は左の如し

一、選手資格　中等學校以上の選手は參加することを得
同一チームが二地方に出場する事及び同一選手が二チームに出場する事を得ず

一、選手規定　滿洲大會における一チーム人員は正選手九名、補缺二名、監督一名計十二名

一、出場規定　八月十日迄に優勝チームのメンバー及び地方協會理事證明添付の上滿洲協會宛届けること尚萬一期日迄に到着せざる中は出場することを得ず

一、試合規則　地方豫選及び滿洲大會を通じ日本軟式野球協會編纂（公式軟式野球規則による）

一、豫選及び滿洲大會を通じ日本軟式野球協會指定球による

尚右の外に關する問合せは各地支部に照會されたいと

身元不明患者

滿大醫院に入院中の樣地みよと稱する卅歳の一婦人は本年一月以來肺結核で最早一ケ月の餘命すら保ち難い重態であるがその本籍が不明なるため死後の處置が出來ぬので十一日奉天署に對しその原籍地照會方を願ひ出た

これより先みよは市内富士町某下宿屋に止宿中縁があり照て遠く山海關まで行つたが同地で病に罹り歸奉後自ら醫大醫院に入院したものであるが入院料を支拂はぬため縁談があつた際述べた原籍地に照會して見たがかやうなものはゐないといふことで遂に警察の手を煩はしその原籍地を照會することになつたと云ふ有様である、尚みよは市内某旅館に於ても原籍地下明のため解雇されたもので富士町の下宿に止宿中も内地より一通の手紙も來たことはなかつたと

鎭江山の探櫻會

滿開の頃を見計つて 本社支社主催で擧行

目假りの蘇陶しい冬の籠城から解放され鳥のジャズと紙流のコーラスに春は來た、梨花、桃は廿六、七日頃が見頃だと安東からの花便り、水あり丘あり樹木あり自然のパラダイスに育れて滿洲人の行樂に景勝の地を宣傳するまでもなくスクスクと伸びて行く鎭江山の春の衣裳はグリーン色に霞たなびきポカしの花の爛燦なる裾模樣をひいては誰れもヂツとしてゐられまい行、う行かう春の姿態のうちに融けて行かう、鎭江山の櫻狩今日もかざして一日を樂しく暮さう、廿七、八日頃は少女のかたい唇／三十日頃になるとホツと薄紅をさしほころび染めるあの微笑／滿開は五月の二、三日頃とあれば本年は氣候の關係か少しく滿開の季節が遅れたやう――滿日奉天支社では奉天驛と奉天日日新聞社の主催で鎭江山の櫻狩を毎年催すことになつてゐるので本年も滿開の觀頃を計つて探櫻會を開催する事になつてゐるから近く日時、探櫻團のプラン其他を紙上をもつて發表します、目下同人達は其の準備中に

觀光季節に入り 旅館業の猛競爭

宿泊料ナンセンス

若芽の萌えるにつれて旅行シーズンの色は日一日と濃くなり毎日內地からは學生の旅行團學團が來る各旅館はこうした團體で一年の冬眠から覺め一入れどきとばかりに活動をしてゐるが、其れだけ各旅館共に競爭が激しく普通ならば三食二圓五十錢一日をウンと切り下げ一圓五十錢で引受け、時には一圓二十錢でもギリギリの宿泊に應ずるといふ大勉强である、鮮人旅館では圓宿で引受けるが血氣な若い學生達のため大食されて結句一杯々々よりは宿屋が損をして悲鳴をあげるものあり、本年は幸ひ白米安で何とかつないで行ける程度であるといひ、團體旅館も世間の不況に押されて青息吐息である

一昨日の風 風速二十二米

黄塵濛々天を蔽ひ砂塵は容赦なく歩行中の人々にぶつつかる帽子を飛ばし裾をまくり立てる何處の看板もガタ／＼騒々しい音を立てる、樹木、電線はヒユー／＼物凄い唸りを發する……これが春先の奉天の名物であるが十二日の日曜はものかは風神が荒れしきつてこの一大修羅場を思はせる天候であつたが、夜に入り漸く靜まり市民もホツと一息、風速は廿一米七で本

圖書館の業績

三月末調査による奉天、八幡町兩圖書館の過去一年間に亙る數字的業績を見るに先づ參考圖書館たる奉天圖書館に於ては

藏書總册數五一、四八六、過去一年間における增册六、九四七
同上減册一四八、閲覽回數二七、九五八

以上は單行圖書のみであるが其外に

新聞備附種　五八、閲覽延回數四六、〇九二、雜誌備付種數二七〇、閲覽延回數三八、一九七以上圖書新聞雜誌を通じての閲覽總回數は一二二、二四七、轉じて一般的讀みもの〻供給を以て使命とする八幡町圖書館の數字を見ると

藏書總册數六、九九〇、過去一年間に於ける增册一、五四五、閲覽回數（館内外）一七、二七二、新聞備附種數一五、新聞閲覽回數一〇、八五三、雜誌備附種數八六、雜誌閲覽回數九、八四八、圖書新聞雜誌閲覽總回數三七、九七三

而して一年間の閲覽總人員は奉天圖書館に於て五二、一九二人、八幡町に於て一九、九四三人（館內閲覽）となつてゐる

郵便局長招宴

岐部奉天郵便局長は十一日夜六時から在奉新聞通信記者を泉に招待し懇親宴を催したが盛宴裡に十時頃散會した

倉地貴院議員

貴族院議員倉地鐵吉氏は十一日來奉ヤマトホテルに投宿、十二日林總領事を訪問し午後一時半で一旦大連に向ひ直にハルビンに行くと

清元溫習會

清元春季溫習會は十二日午後六時から奉天公會堂に於て開催されたが柳町美妓連その他多數の出演あり盛況裡に十時頃閉會した

紅棒

十七名の抱妓中四名缺席し紛擾で手を燒いてゐるとあります▲其原因はといふと綾龍のためだそうです▲四分六分、五分五分、六分四分の分配率で夜に咲く花にも自由の鐵は用捨なく響いて來るのです綾龍が斷然お花に出ないと決心したのには曰くがあるさうですが▲其のため彼女等の中間に揉めがあり福久龍のやうに脱走者を出すのです▲借金に年一割八分の利子を拂つてゐる妓共は依然として鐵鎖につながれてゐるのです▲綾龍が八千圓を棒引にしやうとする肚は別です▲お家騷動と花街では噂してゐます▲こわい叔父さんも自由契約の範圍にはタツチできぬさうで今のところは傍觀です▲ソコに行くと金城館の女將は一寸ヒネくれたものは借金を割引するか彼女を解放するかの二つを選ぶので問題はないさうです▲つたやの女將は其の點では一等ださうで妓共がウンともスンともいはぬやうにしてゐるさうです▲不景氣になると問題が色々展開しますね▲ものいふ花だけに咲いても春になると浮れて統制が六ケしいさうです▲特に綾龍の家は好きな人には花を咲かさぬ方針で警戒するので女は常に不平をもつてゐるさうです▲十間房五十七名の花はこれも色とりどりです▲蒙塵の春を傳へて紅萬丈

入奉

▲井上安東地方事務所長　十一日夜來奉
▲石原洮昂鐵路局代表　十一日來奉四平街へ
▲小倉奉天地方事務所長　十二日赴連
▲陳平滿鐵營業處長　十一日安奉線にて來奉
▲古川長春運輸事務所長　十二日來奉
▲在郷軍人滿鐵分會戰跡見學團一行六十名　十二日虎石臺へ
▲東京文理科大學生一行十二名　二十日京城へ
▲佐賀師範學校生一行五十一名　十二日周水子へ
▲滿洲醫大生一行廿五名　十二日內地より歸奉
▲步兵第卅三聯隊將卒一行九十九名　十二日撫順へ

開原

青年團幹事會

開原青年團にては十一日午後七時より地方事務所會議室に於て幹事會を開催し佐藤團長任期終了に依り後任問題並に春季總會開催に關し種々協議をなした

安東

市場通りに雪洞 不夜城を現出す

安東に又一つの美觀

安東テーを中にして鎭江山の櫻花も滿開を豫想され安東新報社主催の山開きも二十六日頗る盛大に擧行される事となり觀櫻客の來往も大々的に傳へられて居る爲め輸入組合に於ても觀櫻客吸引につき大童となつて居るが今回櫻花爛漫期を目標に市場通りに雪洞數百を點じ不夜城を現出せしめ樣との相談が纏まり目下準備を進めて居る實現の曉は櫻花の安東に一段の美觀を添へるに至るであらう

新義州府議戰 愈々白熱化す

新義州府議戰は次第に熱烈の度を加へ立候補者は日毎に增加しつゝあるがその後新たに現はれた候補者は

金範汝、金宗源、多田榮吉の三氏で累計十八名（內地人十三名、朝鮮人五名）に上つた、多田氏は大棟梁だけにその起否を注目されてゐたが斷然出馬する事となつた爲め逐鹿界に光彩を添へ活氣を漲らした感がある、加藤鐵次郎氏は未だ起否を明かにしないが種々の關係から多田氏と進止の軌を一にするものと見られて居るのですでに多田氏の出馬した以上同氏も轡を並べて陣頭に鎬を爭ふものと推測されて居る猶多田融會の高橋春一氏は起否未定とされて居たが多田親分の起つたので今回は引退する事に決定しその旨十日聲明した

輸組奉仕廉賣

安東輸組加盟聯合の奉仕的大廉賣は十一日午前九時から公會大ホールで催されたが參加店舖は川﨑小間物店、大山堂、梅山呉服店、丸善洋品店、安東運動具店外他合計十七店舖にして處狹きと迄各種品が陳列されてあり、顧客は後から／＼と續々押掛け人を以て埋まる程の盛況振を呈し輸組石井理事、店主、店員のサービス百パーセントで相當の賣揚げあつた模樣で午後五時市を閉じたが二日目の十二日も相當の人出があり好成績裡に二日間の廉賣市を閉じた

朝鮮でも骨牌税

滿洲から持ち歸る麻雀に 變則的取扱ひ除かる

安東通過內地行旅客中麻雀を携行するものは輸入税の他に骨牌税を賦課される關係から變則ではあるが保税品扱ひとして到着地に於て輸入税並に骨牌税の徴收をなして來たが近く朝鮮にも骨牌税令が布かれる事となり實施後は骨牌税金が內鮮共通となるため新義州税關安東派出所に於て輸入税と共に骨牌税の徴收をなすので麻雀輸入の變則的取扱ひが除かれ便宜となるであらうと謂はれてゐる

青訓所の總會

安東青年訓練所同窓生約二十名は同所を終了した木谷德雄君が日本代表スケート選手として歐洲の檜舞臺に出場しその使命を果して歸安したので、十一日午後六時から指導員四名と共に四番通二丁目市場食堂に於て慰勞會を催した續いて總會を開催し幹事長、幹事規約の選擧改約をなして非常な盛大裡に八時過ぎ散會した

支那紡紗廠 減税方嘆願

遼寧省管下に設立されてある紡紗廠は自己製品の販路不振の爲め去る五日左記の理由を附して遼寧省政府に對し減税方を嘆願した

我が紡紗廠の出品は從來章程に照して納税しあり其の數額も莫大なるが目下金融逼迫し商業不振にて我が廠は缺損續きである又日人の滿鐵沿線各地にありては雄厚なる資本で紡紗廠を建築しどし／＼製品をなし販賣しつゝあるが納税が輕く從つて製品を安價に供給する爲め其の販路益々擴張し之れが排斥方法を講ぜざるに於ては我が廠は營業を維持する事を得ず財政廳に御命令の上我が廠出品全部又は一部の稅金を減免せられ國貨提唱して利權の挽回を乞ふ

依て政府當局に於ては直に財政廳に命じ取調べを通達した

警察基本射撃

安東警察署に於ては去る八、九の兩日全警備隊員の射撃場に於て署員一同の基本射撃を行つたが長銃、拳銃の成績は左の通りで非常な好成績であつた

▲長銃
一等　田原隆美　三九點
二等　吉田永次　三八點
三等　韓泰會　三七點
四等　高橋榮藏　三六點
五等　田ノ上進　三六點

▲拳銃
一等　門田實　四三點
二等　川口末雄　四三點
三等　永岡龜壽　四二點
四等　杉山昌二　四二點
五等　兪作春　四二點

龍岩浦に遡江

昨年艀賃低下問題擡頭以來各船會社とも荷主の爲めに艀賃負擔を輕減する必要上から錨地を龍島から可及的龍岩浦に變更する傾向となつて居たが砂洲の關係から大型船の龍岩浦入港は頗る困難とされ依然として京濱航路大型船は龍島に投錨したるを、荷主負擔を考慮の上四月一日より朝郵所有船は總て龍岩浦迄遡航する事となつた、此の爲め安義兩地の荷主は積揚並に艀賃に於て約二割程度の輕減を見る樣である

青聯も乘出す

安東取休市問題は慶報の如く安東の輿論化を呈するに至り一部を排して至急開市を爲すべしと各方面有力者が一致團結して蹶起するに至つたが其れと同時に滿洲青年聯盟安東支部も九日午後四時より地事會議室に幹事會を開催の上安東休市は安東財界の重大問題なりとして開市方につき決議を爲すに至つた

逃走藝妓公判

昭和二年の暮三千餘圓の前借を踏倒して情夫と共に逃走した當地金波樓元藝妓福助事津間絹代（二七）は四年後の此程四國宇和島に於て逮捕され安東署に押送されて來たが其の公判が十日午前十時から安東領事館公判廷に於て大谷裁判長、岡武檢事立會の下に開かれた被告絹代は錦紗横縞の羽織に同じく横縞の着物を纏ひ嚴重なる手錠をはめられ眼も泣きはらして出廷襲の如く原籍、住所、氏名等の訊問に入り逃走の徑路、原因等に就て詳細なる訊問あり午前十一時半閉廷判決は後第二回公判開廷の筈

巡査告訴事件 各方面一笑に附す

朝鮮妓樓美人館主の金守が當總領事館警察の二巡査を告發した上東上した事件の裏面を知る消息通の談によると、金は美人館の經營が面白からず生活費に窮するにいたりその素行もよからず最近その筋の眼が光り出したので恰も起つた泰華樓の口淫事件を機に例の如く一騒ぎせんとて組合側を煽てあげ、かれて警察によからぬ感じを持つてゐた組合長を丸めこみ上連したもので現に運動費として前後五百圓をしぼりとつた事實があり從つて告發の理由についてもこれを一笑に附す者が多く、警察としてもこれを問題としてゐない

金州

商人として サービスに努力

電燈料値下は困難

銀塊暴落に依つて續出する支那人の點燈中止、料金の値下げ運動等々不況に直接影響を持つて居るので其の結果如何と注目されながら過日關東廳で行はれた官營電燈事業の各民政署電氣主任會議の結果に付金州民政署から出席した谷口電氣係主任は歸來して左の如く語つた

かれて金州商務會長から陳情して居た電燈料金の値下問題は金州のみでなく各地共申合せた樣に問題を持ち出したけれ共、先決問題は滿電の電力料値下にあるので先づこの方から交渉に取りかゝる事に決定、その間關東廳當局に於ても充分に考慮した上で出來得る限り値下を斷行しやうと言ふ意見がある事を確めた、なほ銀塊暴落によつて支那人間に點燈中止が續出しつゝあることに對する對策は此の際サービス改善に最も意を注ぎ出來得る限り之れを喰止めるべく努力する事とした、兎角從來は官營なるが爲めに稍々もすれば官僚臭味をなして需用者との圓滿を缺く樣な事があつたかも知れぬが、電燈そのものが營利を目的とする事業であるから今後はお役人と言ふ事を念頭に置かず、飽迄商人となて係員一致協力、サービスの改善に努め電氣事業をして益々隆盛ならしめたいと思つて居ります

大連に奪はれて 花柳界青息吐息

◇…甚だしい寂れ方

金州の花柳界も近頃全く火が消えた樣で、三味の音さえも聞えぬ寂れ方だ、其の理由は此の深刻な不況に依つて人心が一般に引締つたといふ關係でもあらうが、金州が餘り便利になり過ぎたといふ事も見逃す事の出來ない原因の一つであらう、一日數回の大連行列車、一日十三回往復の滿電バスの運轉は世知辛い狹い金州で人目を忍んだ快樂に耽るよりもいつそ往復一圓を奮發して大連に出た方が面白いエロ、グロを味はふ事も出來るといはせるのに充分である、それだからして自然大連の方に折角の玉を奪はれると言ふ事になるのだ全く現今の不振狀態は言語に絶して居る、それに加へて飲代の集金が意の如くならぬのでまたく料理屋營業者は泣き面に蜂である、或料理店の如きは約六千圓の掛金があるけれ共纔一文も集らないとコボして居る有樣で全く御話にならない

平井氏近く退院

曩に急性肺炎に罹り金州醫院に入院加療中である金州民政署庶務課長平井齊三氏はその後經過よく茲二三日中に退院出來得ることゝなつた

ハルビン

北滿の春陽を祝て 十二日から復活祭

接吻御免の鐘が鳴る

北國の一陽來復を祝ふ露西亞復活祭は十二日から三日間例年のごとく盛んに行はれる、今十一日夜は宵祭でハルビンの空に高くそびえるサボール・ウフィスキーその他大伽藍の塔には十字架が明るく點燈され春めいた南風にまたゝいてゐる、夜十二時の鐘がなると同時にその瞬間だけキッス御免で誰かれの見境なくキッスしては春の來た喜びを頌け合ふ、一昨年來の不況、ここに昨年からの東支の大減俸でロシア人はすつかり悄氣てゐるが、それでパスハだけは質においても祝ふ癖があるので、祭前の市中は案外の景氣を見せた、それがために各商店なども割合に賑はなやらなかつたが、祭りがすめば反動で市況はさびれるものと見られてゐるので、減俸や馘首が續出すべくロシア人の顏には憂鬱の色が濃い、二三日暖氣がつゞいたので郊外も漸く下萌えがはじまり木の芽もふくらんだ、松花江はプリスタン埠頭附近に廣い一面が現はれて春の水の流れが見えてゐる、流氷開始は一兩日のうちであらう

旅順

刑務所の製品 米國に進出

前途頗る囑目さる

旅順刑務所に於て作業せる杞柳細工は從來主として外山洋行の注文を受け製作しつゝあつたが昨年より佐々木又兵衞氏は本事業の前途有望なるに鑑み本品の米國輸出計畫を思ひ立ち之れが實現に努力の上第一回の輸送を行ひたる結果多大の歡迎を受け需要者側よりは特に派遣員を送り詳細に調査し將來の輸出に關し協調する處があつたので佐々木氏は愈々本事業を本格的に行ふべく一層努力しつゝあるが該製品は米國に於てドイツ物、ベルジューム物より遙かに低廉又優秀品として非常なる歡迎を受けた由

軍樂隊行進

旅順港外二夜を明した第一艦隊は十二日前日同樣午前七時三十分下士官兵約六千五百名軍樂隊を先頭に乃木町通りより鱗江町通り、敦賀町を直進白玉山に參拜、爾靈山方面の見學を了り自由解散を許され終日市中は連日にもおとらぬ殷賑を極め士官樂隊三十餘名又案內者の先導にて鎭遠艦を衝いて春の戰跡を突破し一般軍艦拜觀者は宗谷長風小高丸等にて第一回六百餘名を輸送したが第二回頃からはウネリが稍強いので多少減少された樣であるが中國人の拜觀希望者は海、支局へ殺到してる正午關東長官は艦隊主要職員大部を官邸に招待午餐會を催し午後二時からは前日同樣女學校で歡迎音樂會が催され又旅長門に於ける艦隊司令部では在旅官民重なる者百五十名を招待盛大なる茶話會を催し種々の餘興が演ぜられたが朝來無風快晴の好天氣にて午前七時からは銀翼に旭日鮮かな飛行機は蒼空に爆音勇ましく快翔し市民を喜ばした

邦文タイプライター科入學

九日旅順語學校に於て施行した邦文タイプライター科入學試驗者は十一日左の如く決定發表されたが定員十名に對し應募者三十一名を算した

中尾文子、長谷部ヨシ子、濱田テル、西岡愛子、木下セキ子、石井文子、濱田敏子、濱上政枝、今村維子、關山テル

軍樂映畫の夕

十一日夜昭和園に於て開催された艦隊司令部主催「軍樂と映畫の夕」は來場千餘名に達し非常なる盛況を極め定刻三曲目の軍樂隊演奏より「あこがれの海軍」の十卷を映寫したが世間大塚艦隊高級副官の挨拶ありたる後島田旅順高女教授の「擊滅」の歌、滿鐵音樂會御幡みわ子女史の「あこがれの歌」獨唱等ありて歡樂境を現出し日本海々戰東鄕元帥の實寫又は軍艦旗の畫面が點出される毎に起る千餘の拍手は場內破れんばかりの光景であつた

民政署長會議 旅順の提案

近く關東廳に於て開催される管內各民政署長會議に際し旅順民政

コート開き

滿鐵庭球部では十二日午前九時からコート開きを行ひ各部の對抗試合を催し盛會であつた

人事

▲遠藤第十六師團軍醫部長　十一日市内主なる方面歷訪告別挨拶
▲織田獸醫部長　同上
▲鈴木法務部長　同上
▲德久高級副官　同上

特別市自治會

ハルビン特別市の第四次自治會は十日午後五時から成立大會を市政局樓上に開催された出席議員は三十四名邦人議員岩永浩氏も參列した

濱江商會改組

濱江市商會は國民政府の商會組織法により改組することになつてゐるが十日投票を行つた

遼陽

城內の大火

遼陽城內平康里附近に十二日午前十時頃火災起り折柄の烈風に忽ち延燒滿鐵消防隊や警察署も應援十數戶全燒の後正午頃漸く鎭火したが午後一時頃には北門外にも火を失した民家あり二戶全燒した

電燈値下認可

遼陽電燈公司では時代の趨勢に鑑み奉て料金の値下には其の筋に認可申請中の處十一日附電報で認可の指令に接したので、三月分から（メートル燈の計算は二月十六日分から）實行すと詳細は追つて報道することにする

遼陽駐剳隊出發

福知山步兵第二十聯隊と交代遼陽に駐剳する越後新發田の步兵第十六聯隊は去る九日衛戍地出發渡滿の途に就いたと同聯隊長岡本忠雄大佐から各方面へ挨拶があつた

師團送別會

遼陽士曜會主催の駐剳軍送別會は十一日午後六時から滿洲ホテルに於て開催當夜の主賓は山本師團長中村旅團長を初め師團旅團參謀步兵聯隊幹部十五名で主人側は遼陽官民有志並に鞍山地方事務所長、松木鞍山署長、獨立守備第六大隊長其他併せて七十餘名一同着席するや當番幹事飯田院長の謝辭あり山本師團長の辭あり八時過ぎ散會した因に次番幹事は軍隊側飯塚通譯官地方側大串鮮銀支店長有賀地方事務所長の三氏であると

ボロイ儲け話

誰でも出來るボロイ儲け話し十一日奉天獸疫研究所から鐵嶺地方事務所を通じ野良犬百二十頭の注文があつた、犬は獸疫研究の爲めに使用するのだから雜種でも何でも構はず一頭金票二圓で買上げるといふ鐵嶺苗圃では早速支那人に命じて狩集めさせ漸く二十頭を得たが注文數には未だ遠く少々持て餘してゐる、嚙みついたり吠えたりして困る犬は早速金にすることだが慾に目の無い支那人が聞いたら他人の犬だらうが愛犬だらうが其處は遠慮なく持つて行くかも知れぬから愛犬家は當分の間注意すること

鐵嶺

艦隊見學團員

本社事業部並に鐵嶺靑年團主催の旅大廻航軍艦便乘團一行卅七名は十一日朝何れも元氣で歸鐵したが參加者一同異口同音に今回の便乘を喜び心行くまで快味を滿喫し主催者の盡力に感謝し軍艦內に於ける軍人達の親切を讃へてゐる殊に旅大廻航中の演習壯觀は將に千載一遇の好機であつたと喜び潛水艦の活動や海軍飛行機の實況など始めての見學で何れもが新しい智識を學び得た事を感謝してゐる

大石橋

大石橋修養團 美化運動

大石橋修養團支部は齊藤機關區長支部長として就任以來機關區全員を擧げて入團せしめ銳意團員の修養向上に努力してゐることは既に內外注視の的となつて居るが十一日午後一時より支部長齊藤區長並に德島社會係主任を始め團員一同大石橋神社社頭に整列し團員が各自其職務に精勵忠實なるは勿論社會のためにも率先奉仕する事を神前に誓ひ之れが記念のため北山より松を運び來り神殿の左右に移植し伊藤神官を請じて嚴肅なる報告祭を行ひ記念撮影を爲し解散したのは午後四時頃であつた因に當日は團員の手に依り神苑內は綺麗に掃き清められたが今後は暇ある毎に市中の道路掃除夫その他の美化運動に勤むるとの事である

瓦房店

金融組合總會

瓦房店金融組合にては第二回定時總會を二十二日午後一時より倶樂部に於て開催し五年度財產目錄貸借對照表事業報告書剩餘金處分案承認の件及定款變更の件を附議する事となつた

人事

▲藤寄地方事務所長　所長會議列席の爲め十一日急行で赴連
▲加藤靜氏（關東倉庫員）　大連支庫に轉任十五日赴任の筈

天勝一座來る

目下大連歌舞伎座に於て本社後援の許に連日大入滿員の盛況を呈してゐる松旭齋天勝孃一行七十餘名は來る十五日來瓦公會堂に於て開演する事となつた元來當地開演は至難の事情ありしも滿鐵に種々交渉の結果特に在住民慰安の爲め臨時列車を出して貰ひ花々しき開演を見る事となつたものである、當地は千載一遇の感あるので定めし大入滿員の盛況を呈するだらう何ほ入場料は特別　當地に限り前賣券及各所贈發行の後援券は金一圓六十錢の割である

…錢、ジャズと彌次喜多十五景等大舞臺大仕掛のものを上演し其景も舞臺裝置も全部獨特のものを使用し管絃樂やジャズ或はダンスなど盛澤山な演技で好評百パーセントの自信充分にあり昨年は一日のみであつたが今年は二日間を公演すると入場料は特等二圓、一等一圓五十錢、軍人半額、小人五十錢と

山路妙子一行

滿鐵沿線各地に好評を博してゐる山路妙子一行の日本少女歌劇團は久しく其來鐵を鶴首されてゐたが愈々十四日より三日間を當公會堂に於て開演する由、一行は昨年歐米東洋一周を機に上演して好評を博しお歸朝の地であり後援家も多くそれに今回は趣きを一新し大レヴユウ春の踊オンパレード十八景、映畫ナンセンス親父教育五

紅い夕日

◇遼寧全省警務處長黃顯聲氏は從來の警官服用法を廢止し新に十ケ條から成る簡章規程を設け警官試驗委員會を組織し今後警察官吏となるものは凡て口頭、筆答の二試驗を受け委員會の人選考試により採用する命を布告した（奉天）

◇南滿洲沿線に於ける日本側の文化侵略防止の目的として張學良は遼寧教育廳長吳家象に南滿沿線における日本側經營學校數、中國人學生數及び教育狀況を調查すべしと通達した依て吳は廳員張海山、王文閣、吳子珍の三名を派遣せしめ大連より漸次北上せしめ沿線全部を調査せしむる計畫である（安東）

寸閑隨筆

艦隊便乘を許された當地在住者七十餘名は十日大連より乘艦した一行は初めての事とて色々と感想もあつたらしいが乘つて見ると轟動だもせぬので一行上機嫌となり携帶の菰樽に靑海原を眺めつゝパクついたゞはよかつたが愈々旅順入港となり解船に移乘する頃より風は益々募り解は上下に震動したので誰彼の區別なく小間物屋を開店し中には一生一代の見納めだと觀念する者もあつたと▲二三日の間に米の値段は八十錢程飛上つた▲衛生會の提議に基き本年は徹底的に大便所の掃除を勵行すると▲不景氣の爲め當地を引揚ぐる向ぼつ／＼ありと▲普蘭店より高等科生徒の希望者數名あり之は餘りに少數なので授業開始出來ず汽車通學となつたものだ

飯田醫長榮轉

瓦房店醫院外科醫長飯田清二氏は今回ハルピン醫院醫長に九日付にて榮轉した後任は長春より鈴木誠一氏來任する由

小野寺所長出張

小野寺地方事務所長は所長會議列席のため十二日出發したが會議は十三日より三日間の由なれば歸任は十六日頃となるべしと

北滿を觀る（2）

吉長沿線 薄氷を割つて浮ぶ

松花江支流の鴨の群

一行は十一日午前八時三十五分長春發吉長線の一等車に乘込む、滿鐵の委任經營ではあるが職務車掌始め從事員全部が中國人純然たる支那鐵道に乘つた氣分が犇々と胸に迫る乘客は大半支那人、車中たまに邦人の言葉を聽くと一面識もない人でもまるで親類のやうな氣がする同線で一番感心したのは車中の接待が狹い處に手の届くやうな親切振だ、一、二等車には專屬ボーイがゐて熱しタオルを持つてきてくれたり支那茶を一々接してくれる事など滿鐵本線でも及ばぬ。

◇

列車は曠原部の呼吸も鮮鋭に灰色の煙りを絶え間なく春空に投げつけつゝ驀赤轟、輕い動搖に一行をゆさぶりつゝ秒刻も休まず驀進に進行する、窓外は眼の屆く限り坦々たる平野僅に彼處此處孤立的樹林のほとり茅ぶき土壁の民家が在たまに小山あるも皆のそげたる如く灌木點々たるか然らざるものは禿山内地鐵道沿線の如き風致無なるも四頭曳き荷馬車に悠々鞭たる老爺のくわへ煙管でまだ耕されぬ高粱畑を横ぎる、放たれたる數頭の牛や豚が何ものかを漁りつゝ大地に日づけつゝ春日を浴びたる鋭など何れも北の大陸的情緒溢るゝこまやか、なかでは既に開墾に着手秋の耕作を樂しみつゝ營々として働くさま、そこに農夫としての國境の差別はない。

◇

車窓々進み進みて吉林近く迫つた頃薄氷に眞白く裝ひたる松花江支流――その薄氷を斷つて帶の如く流るゝ水中數百羽の鴨が原始時代の湖畔に遊ぶ如く悠々として泳いでゐる、今が鴨のシーズン獵天狗連は股までの深いゴム靴をはき薄氷を破つて是を覘ひ射つ一日うまく行けば二、三十羽は大丈夫と云ふ、但しこの附近に單獨で出獵するは禁物、鐵砲を持つが故中國官憲は馬賊と視、馬賊は獵師の鐵砲ほしさに包圍射撃されると云ふ、その結果で鴨群の仙境となつてゐるさか。

◇

午前十一時三十五分列車は駸々吾等の目指す吉林につく驛頭には滿鐵杭木株式會社の支配人前田利斯無限公司の澤田武夫、滿鐵公所の伊東權吉、花田弥平の各氏等お馴々が出迎へてくれる、驛前廣場は洋車と馬車のセリ市の如きなか一行は古風ゆかしきギャアマン張りのガタ馬車に分乘純支那街を縫ふこと十數分あやしげな家に迎りつく軒燈に赤い文字もなまめかしく「食道樂淡月」と、前田氏等が一行の爲めに晝食を提供してくれるのだ外見は餘りぞつとしないが料理は斷然こつたもの、それもその筈、食道樂では斷然吉林一、御主人自らの板場さある、宜なるかなである。

◇

午後二時總領事館を訪ふ、英國タイプの好紳士にして總領事石射猪太郎氏だ、少しの官僚臭味もなく記者連の質問に極めて平民的に應對してくれる實に氣持のいゝ人、氏は東亞同文書院五期卒業の俊才滿鐵にある事二年與太牛分に高文外交官試驗を受け英國大使館一等書記官から吉林總領事に榮進し、近き將來支那公使には間違ひない人。

◇

右會見を終り亦ガタ馬車を驅つて吉林隨一の名所「北山」に上る、一望指顧の間吉林全市は勿論名に負ふ松花江の大流手にとる如く浮ぶ正に天下の絶景、大自然の公園、斯かる勝景をせめて奉天附近にでもあらしめたらと一行の眼を奪ふ、それより一里數餘松花江畔のデコボコ道を長驅して年產額大約五十萬羅、普通の小羅實に十億羅を製産する東洋一の「吉林燐寸株式會社」を見學、次で製材無限公司等を見學、ペチヤンコのすき腹になつた午後六時吉林滿鐵公所の招待で支那料理「徽南飯店」で異の支那料理に舌鼓を打つ、その間公所深外主任山崎保之丞氏の高說をきき、夜は杭木會社の世話で日滿ホテルに投宿。

◇

二日間の疲れを休める所が益々元氣旺盛なる一行は惜その夜この方面を視察したか、……某々の如きは同夜旅亭「金華」のなだたる美人に慰さなり曉に十二日午前八時五分吉林發の列車に見事乘遲れたとは惜も多難な旅行ではある【撫順支局記者】